

土木関係積算標準・積算要領

6 - 1

(標準・基礎編)

新 旧 対 照 表

令和6年版

(令和6年9月)

ページ	改 正	現 行
P4	<p style="text-align: center;">第 3 積算の方法</p> <p>3-1 請負工事費及び業務費の算出</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 請負工事費は、直接費用と工事全体の間接費用並びに一般管理費等について、この標準に基づいて算出し、その合計額に消費税等相当額を加えて算出する。 2 業務費は、設計又は測量・調査等に要する直接費用と業務全体の間接費用について、この標準に基づいて算出し、その合計額に消費税等相当額を加えて算出する。 3 個々の費用の積算に当っては、本標準の定めるところにより積算要領等（本社並びに支社局制定要領等）で行うものとする。 4 工事の内容、現場条件等により、積算要領によれない場合は、文献、過去の実績等から、最も妥当と思われる数値を査定し、これにより積算することが出来る。 5 特殊な工法、特殊な材料を用いる場合等で、一般の場合の積算方法による価格の査定が困難な場合は、業者の見積りにより査定することが出来る。 6 直接工事費等は、別途定める「工事工種体系構成表」等によるものとする。 <p>3-2 業者の見積りによる積算</p> <p>工事費に占める割合が小さい場合は、業者の見積りにより、その価格を決定することができ、その取扱いは次による。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 見積りの数 見積りは原則として3社以上から<u>徴取する</u>こととし、責任者の印のあるものとする。ただし、特許工法、特許製品等特殊なもので、他に見積りを<u>徴取する</u>ことが困難な場合は、1社とすることが出来る。 2 見積りの依頼及び内容 見積りを依頼するときは、業者に積算条件を明示し、内容については見積り条件を明記させるとともに、原則として、材料費、労務費、機械経費、その他直接経費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等の項目及び消費税相当額に分け、比較検討の出来るような内容のものとする。 なお、見積価格は定価ではなく、実勢取引価格として依頼する。 (別紙-1 見積依頼書参考) 3 積算に用いる価格 積算に用いる価格の決定方法は、異常値を除いた価格の平均単価によることを原則とする。 <p>3-3 積算に用いる計算</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 積算数量の計算は、別の定めるものによる。 2 積算数量を用いて行う計算及び金額の扱いは次による。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 計算に用いる数量は、小数位以下3位（小数位以下4位を四捨五入）の値を使用する。 (2) 計算に用いる金額の単位は円止めの値（四捨五入）とし、加減計算は1円未満の端数を四捨五入して円止めの値とする。 (3) あらかじめ定めてある材料単価、労務賃金、標準歩掛等の数値を使用する場合は、その数値を使用する。 3 単価は、円止めの値（四捨五入）とし、金額は円止めの値（小数位以下切捨て）とする。 <p>3-4 旧標準で積算した工事等における設計変更の取扱いについて</p> <p>旧標準で積算した工事等の設計変更（新単価を含む）は、旧標準により積算するものとする。</p>	<p style="text-align: center;">第 3 積算の方法</p> <p>3-1 請負工事費及び業務費の算出</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 請負工事費は、直接費用と工事全体の間接費用並びに一般管理費等について、この標準に基づいて算出し、その合計額に消費税等相当額を加えて算出する。 2 業務費は、設計又は測量・調査等に要する直接費用と業務全体の間接費用について、この標準に基づいて算出し、その合計額に消費税等相当額を加えて算出する。 3 個々の費用の積算に当っては、本標準の定めるところにより積算要領等（本社並びに支社局制定要領等）で行うものとする。 4 工事の内容、現場条件等により、積算要領によれない場合は、文献、過去の実績等から、最も妥当と思われる数値を査定し、これにより積算することが出来る。 5 特殊な工法、特殊な材料を用いる場合等で、一般の場合の積算方法による価格の査定が困難な場合は、業者の見積りにより査定することが出来る。 6 直接工事費等は、別途定める「工事工種体系構成表」等によるものとする。 <p>3-2 業者の見積りによる積算</p> <p>工事費に占める割合が小さい場合は、業者の見積りにより、その価格を決定することができ、その取扱いは次による。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 見積りの数 見積りは原則として3社以上から<u>とる</u>こととし、責任者の印のあるものとする。ただし、特許工法、特許製品等特殊なもので、他に見積りを<u>取る</u>ことが困難な場合は、1社とすることが出来る。 2 見積りの依頼及び内容 見積りを依頼するときは、業者に積算条件を明示し、内容については見積り条件を明記させるとともに、原則として、材料費、労務費、機械経費、その他直接経費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等の項目及び消費税相当額に分け、比較検討の出来るような内容のものとする。 なお、見積価格は定価ではなく、実勢取引価格として依頼する。 (別紙-1 見積依頼書参考) 3 積算に用いる価格 積算に用いる価格の決定方法は、異常値を除いた価格の平均単価によることを原則とする。 <p>3-3 積算に用いる計算</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 積算数量の計算は、別の定めるものによる。 2 積算数量を用いて行う計算及び金額の扱いは次による。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 計算に用いる数量は、小数位以下3位（小数位以下4位を四捨五入）の値を使用する。 (2) 計算に用いる金額の単位は円止めの値（四捨五入）とし、加減計算は1円未満の端数を四捨五入して円止めの値とする。 (3) あらかじめ定めてある材料単価、労務賃金、標準歩掛等の数値を使用する場合は、その数値を使用する。 3 単価は、円止めの値（四捨五入）とし、金額は円止めの値（小数位以下切捨て）とする。 <p>3-4 旧標準で積算した工事等における設計変更の取扱いについて</p> <p>旧標準で積算した工事等の設計変更（新単価を含む）は、旧標準により積算するものとする。</p>

ページ	改正	現行																																						
P19	<p>(4) 現場管理費率の補正 現場管理費の補正については、「1) 施工時期、工事期間等による補正」及び「2) 大都市を考慮した補正」、又は「1) 施工時期、工事期間等による補正」及び「3) 施工地域、施工場所による補正」により補正を行うものとする。</p> <p>1) 施工時期、工事期間等による補正 施工時期、工事期間等を考慮して、別表-5 工種区分別現場管理費率を 2%の範囲内で適切に加算することが出来る。ただし、重複する場合は最高 2%とする。</p> <p>ア 積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合</p> <p> a. 積雪寒冷地域の範囲 人事院規則に規定される寒冷地手当を支給する地域とする。</p> <p> b. 積雪寒冷地の施工期間を次のとおりとする。</p> <table border="1" data-bbox="379 527 1380 684"> <thead> <tr> <th>施工時期</th> <th>適用地域</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月1日～3月31日</td> <td>北海道、青森県、秋田県</td> <td>積雪地特性を 11 月中の降雪が 5 日以上あることとした。</td> </tr> <tr> <td>12月1日～3月31日</td> <td>上記以外の地域</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p> c. 工場製作工事 _____ 及び冬期条件下で施工することが前提となっている除排雪工事等は適用しない。</p> <p> d. 現場管理費率の補正は次によるものとする。 補正率 (%) = 冬期率 × 補正係数 冬期率 = 12月1日～3月31日 (11月1日～3月31日) までの工事期間 / 工期 ただし、工期については実際に工事を施工するために要する期間で、準備期間と跡片付け期間を含めた期間とする。また、冬期工事期間に準備又は跡片付けに係る場合は、準備期間と跡片付け期間を含めた期間とする。</p> <p> 補正係数</p> <table border="1" data-bbox="486 1039 1092 1205"> <thead> <tr> <th>積雪寒冷地域の区分</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 級地</td> <td>1.80</td> </tr> <tr> <td>2 " </td> <td>1.60</td> </tr> <tr> <td>3 " </td> <td>1.40</td> </tr> <tr> <td>4 " </td> <td>1.20</td> </tr> </tbody> </table> <p> (注 1) 冬期率及び補正率は小数点以下 3 位を四捨五入して 2 位止めとする。 (注 2) 施工地域が 2 つ以上となる場合には、補正係数の大きい方を適用する。 (注 3) 積雪寒冷地域の区分は、共通別表-4 寒冷地手当支給 <u>地域</u> 区分表を参照する。</p> <p>イ 緊急工事の場合 緊急工事は 2.0% 補正値を加算する。緊急工事とは、昼夜間連続作業が前提となる工事で緊急を要する事業とする。</p> <p>2) 施工地域を考慮した現場管理費率の補正及び計算 ア 表 2-1 の適用条件に該当する場合、別表-5 の現場管理費率に下表の補正係数を乗じるものとする。ただし、シールド、軌道、レール溶接、基準器設置の工種には適用しない。</p>	施工時期	適用地域	備 考	11月1日～3月31日	北海道、青森県、秋田県	積雪地特性を 11 月中の降雪が 5 日以上あることとした。	12月1日～3月31日	上記以外の地域		積雪寒冷地域の区分	補正係数	1 級地	1.80	2 "	1.60	3 "	1.40	4 "	1.20	<p>(4) 現場管理費率の補正 現場管理費の補正については、「1) 施工時期、工事期間等による補正」及び「2) 大都市を考慮した補正」、又は「1) 施工時期、工事期間等による補正」及び「3) 施工地域、施工場所による補正」により補正を行うものとする。</p> <p>1) 施工時期、工事期間等による補正 施工時期、工事期間等を考慮して、別表-5 工種区分別現場管理費率を 2%の範囲内で適切に加算することが出来る。ただし、重複する場合は最高 2%とする。</p> <p>ア 積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合</p> <p> a. 積雪寒冷地域の範囲 人事院規則に規定される寒冷地手当を支給する地域とする。</p> <p> b. 積雪寒冷地の施工期間を次のとおりとする。</p> <table border="1" data-bbox="1638 527 2638 684"> <thead> <tr> <th>施工時期</th> <th>適用地域</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月1日～3月31日</td> <td>北海道、青森県、秋田県</td> <td>積雪地特性を 11 月中の降雪が 5 日以上あることとした。</td> </tr> <tr> <td>12月1日～3月31日</td> <td>上記以外の地域</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p> c. 工場製作工事、<u>トンネル工事</u> 及び冬期条件下で施工することが前提となっている除排雪工事等は適用しない。</p> <p> d. 現場管理費率の補正は次によるものとする。 補正率 (%) = 冬期率 × 補正係数 冬期率 = 12月1日～3月31日 (11月1日～3月31日) までの工事期間 / 工期 ただし、工期については実際に工事を施工するために要する期間で、準備期間と跡片付け期間を含めた期間とする。また、冬期工事期間に準備又は跡片付けに係る場合は、準備期間と跡片付け期間を含めた期間とする。</p> <p> 補正係数</p> <table border="1" data-bbox="1745 1039 2350 1205"> <thead> <tr> <th>積雪寒冷地域の区分</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 級地</td> <td>1.80</td> </tr> <tr> <td>2 " </td> <td>1.60</td> </tr> <tr> <td>3 " </td> <td>1.40</td> </tr> <tr> <td>4 " </td> <td>1.20</td> </tr> </tbody> </table> <p> (注 1) 冬期率及び補正率は小数点以下 3 位を四捨五入して 2 位止めとする。 (注 2) 施工地域が 2 つ以上となる場合には、補正係数の大きい方を適用する。 (注 3) 積算寒冷地域の区分は、共通別表-4 寒冷地手当支給 <u> </u> 区分表を参照する。</p> <p>イ 緊急工事の場合 緊急工事は 2.0% 補正値を加算する。緊急工事とは、昼夜間連続作業が前提となる工事で緊急を要する事業とする。</p> <p>2) 施工地域を考慮した現場管理費率の補正及び計算 ア 表 2-1 の適用条件に該当する場合、別表-5 の現場管理費率に下表の補正係数を乗じるものとする。ただし、シールド、軌道、レール溶接、基準器設置の工種には適用しない。</p>	施工時期	適用地域	備 考	11月1日～3月31日	北海道、青森県、秋田県	積雪地特性を 11 月中の降雪が 5 日以上あることとした。	12月1日～3月31日	上記以外の地域		積雪寒冷地域の区分	補正係数	1 級地	1.80	2 "	1.60	3 "	1.40	4 "	1.20
施工時期	適用地域	備 考																																						
11月1日～3月31日	北海道、青森県、秋田県	積雪地特性を 11 月中の降雪が 5 日以上あることとした。																																						
12月1日～3月31日	上記以外の地域																																							
積雪寒冷地域の区分	補正係数																																							
1 級地	1.80																																							
2 "	1.60																																							
3 "	1.40																																							
4 "	1.20																																							
施工時期	適用地域	備 考																																						
11月1日～3月31日	北海道、青森県、秋田県	積雪地特性を 11 月中の降雪が 5 日以上あることとした。																																						
12月1日～3月31日	上記以外の地域																																							
積雪寒冷地域の区分	補正係数																																							
1 級地	1.80																																							
2 "	1.60																																							
3 "	1.40																																							
4 "	1.20																																							

ページ	改正	現 行
P26	<p>(2) 地質調査（一般調査業務）</p> <p>1) 地質調査（一般調査業務）に対する諸経費は、業務管理費と一般管理費等を合わせたものからなり、別表-7の率を直接費に乗じて算出する。 <u>業務管理費は、純調査費のうち、直接調査費、間接調査費以外の経費であり、土質試験等の専門調査業に外注する場合に必要な経費、業務実績の登録等に要する費用、事務職員の人件費、オンライン電子納品に要する費用、情報共有システムに要する費用（登録料及び利用料）、PC等の標準的なOA機器費用（BIM/CIMに関するライセンス費用を含む）、熱中症対策費用を含む。</u> <u>一般管理費等は、一般管理費と付加利益をあわせていい、このうち一般管理費は、役員報酬、従業員給与手当、退職金、法定福利費、福利厚生費、事務用品費、通信交通費、動力用水光熱費、広告宣伝費、交際費、寄付金、地代家賃、減価償却費、租税公課、保険料、雑費等を含む。</u> <u>また、付加利益は、法人税、地方税、株主配当金、役員賞与金、内部保留金、支払利息及び割引料、支払保証料その他の営業外費用等を含む。</u></p> <p>2) 諸経費率の対象額は、「解析等調査業務費」及び工事の費用を除いた直接費とする。</p> <p>(3) 測量及び騒音振動調査</p> <p>1) 測量及び騒音振動調査に対する諸経費は、間接測量費と一般管理費等を合わせたものからなり、別表-7の率を直接測量費等に乗じて算出する。 <u>間接測量費は、動力用水光熱費、その他の費用で、直接測量費で積算された以外の費用及び登記記録調査（登記手数料は含まない）、図面トレース等の専門業に外注する場合に必要な間接的な経費、業務実績の登録等に要する費用、オンライン電子納品に要する費用、情報共有システムに要する費用（登録料及び利用料）、PC等の標準的なOA機器費用（BIM/CIMに関するライセンス費用を含む）、熱中症対策費用である。</u> <u>一般管理費等は、一般管理費と付加利益をあわせていい、このうち一般管理費は、役員報酬、従業員給与手当、退職金、法定福利費、福利厚生費、事務用品費、通信交通費、動力用水光熱費、広告宣伝費、交際費、寄付金、地代家賃、減価償却費、租税公課、保険料、雑費等を含む。</u> <u>また、付加利益は、法人税、地方税、株主配当金、役員賞与金、内部保留金、支払利息及び割引料、支払保証料その他の営業外費用等を含む。</u></p> <p>2) 諸経費率の対象額は、それぞれの直接費とする。</p> <p>(4) 諸経費率の異なる作業の場合は、それぞれの作業に該当する別表を適用し、その金額区分は、いずれもそれぞれの直接費とする。</p> <p>(5) 工事に含めて軽易な作業を行う場合の諸経費率は、直接費の額に対するそれぞれの率を適用する。</p> <p>(6) 分割発注及び設計変更の場合の取り扱いは、第4工事の積算に準ずる。</p> <p>2 業務価格の調整 業務価格は、10,000円単位とする。業務価格の10,000円単位での調整は、一般管理費等で行うものとし、一般管理費等の計算額より、端数処理前の業務価格の10,000円未満の金額を除いた額を計上する。 なお、工事に含める場合は、工事の一般管理費等で調整するものとする。</p>	<p>(2) 地質調査（一般調査業務）</p> <p>1) 地質調査（一般調査業務）に対する諸経費は、業務管理費と一般管理費等を合わせたものからなり、別表-7の率を直接費に乗じて算出する。 <u>業務管理費とは、業務処理に必要な経費のうち直接経費以外のもので、土質試験等の専門調査業に外注する場合に必要な経費、業務実績の登録等に要する費用、</u> <u>一般管理費等とは、一般管理費と付加利益をあわせていい、このうち一般管理費は、役員報酬、従業員給与手当、退職金、法定福利費、福利厚生費、事務用品費、通信交通費、動力用水光熱費、広告宣伝費、交際費、寄付金、地代家賃、減価償却費、租税公課、保険料、雑費等を含む。</u> <u>また、付加利益は、法人税、地方税、株主配当金、役員賞与金、内部保留金、支払利息及び割引料、支払保証料その他の営業外費用等を含む。</u></p> <p>2) 諸経費率の対象額は、「解析等調査業務費」及び工事の費用を除いた直接費とする。</p> <p>(3) 測量及び騒音振動調査</p> <p>1) 測量及び騒音振動調査に対する諸経費は、間接測量費と一般管理費等を合わせたものからなり、別表-7の率を直接測量費等に乗じて算出する。 <u>間接測量費とは、動力用水光熱費、その他の費用で、直接測量費で積算された以外の費用及び登記簿調査、</u> <u>図面トレース等の専門業に外注する場合に必要な間接的な経費、業務実績の登録等に要する費用</u> <u>である。</u> <u>一般管理費等とは、一般管理費と付加利益をあわせていい、このうち一般管理費は、役員報酬、従業員給与手当、退職金、法定福利費、福利厚生費、事務用品費、通信交通費、動力用水光熱費、広告宣伝費、交際費、寄付金、地代家賃、減価償却費、租税公課、保険料、雑費等を含む。</u> <u>また、付加利益は、法人税、地方税、株主配当金、役員賞与金、内部保留金、支払利息及び割引料、支払保証料その他の営業外費用等を含む。</u></p> <p>2) 諸経費率の対象額は、それぞれの直接費とする。</p> <p>(4) 諸経費率の異なる作業の場合は、それぞれの作業に該当する別表を適用し、その金額区分は、いずれもそれぞれの直接費とする。</p> <p>(5) 工事に含めて軽易な作業を行う場合の諸経費率は、直接費の額に対するそれぞれの率を適用する。</p> <p>(6) 分割発注及び設計変更の場合の取り扱いは、第4工事の積算に準ずる。</p> <p>2 業務価格の調整 業務価格は、10,000円単位とする。業務価格の10,000円単位での調整は、一般管理費等で行うものとし、一般管理費等の計算額より、端数処理前の業務価格の10,000円未満の金額を除いた額を計上する。 なお、工事に含める場合は、工事の一般管理費等で調整するものとする。</p>

ページ	改正			現行			
P28	別表-1 共通仮設費の項目及び内容			別表-1 共通仮設費の項目及び内容			
	項目	共通仮設費率に含まれる内容	積上げ項目の内容		項目	共通仮設費率に含まれる内容	積上げ項目の内容
	事業損失防止施設費		<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事施工に伴って発生する騒音、振動、地盤沈下、地下水の断絶等に起因する事業損失を未然に防止するための仮施設の設置費、撤去費及び当該仮施設の維持管理等に要する費用（防音塀、騒音発生源覆函、防振壁、周辺地盤改良等） ・ 事業損失を未然に防止するために必要な調査等に要する費用（家屋調査費、地下水観測費、周辺地盤変動計測等） 		事業損失防止施設費		<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事施工に伴って発生する騒音、振動、地盤沈下、地下水の断絶等に起因する事業損失を未然に防止するための仮施設の設置費、撤去費及び当該仮施設の維持管理等に要する費用（防音塀、騒音発生源覆函、防振壁、周辺地盤改良等） ・ 事業損失を未然に防止するために必要な調査等に要する費用（家屋調査費、地下水観測費、周辺地盤変動計測等）
	安全費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事地域内全般の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要する費用 ・ 不稼働日の保安要員等の費用 ・ 標示板、標識、保安燈、防護柵（H鋼ガードレールは除く）、バリケード、架空線等事故防止対策簡易ゲート、照明等の安全施設類の設置、撤去、補修に要する費用及び使用期間中の損料 ・ 夜間工事その他、照明が必要な作業を行う場合における照明に要する費用（大規模な照明設備を必要とする広範な工事（<u>トンネル</u> <u>本体内工事</u>、<u>トンネル内で行う工事</u>）は除く） ・ 長大トンネルにおける防火安全対策に要する費用（工事用連絡設備を含む）（軌道、レール溶接、基準器設置を除く） ・ 酸素欠乏症の予防に要する費用 ・ 粉塵作業の予防に要する費用（ただし、「ずい道工事等建設工事における粉塵対策に関するガイドライン」によるトンネル工事の粉塵発生源に係る措置の各設備は、仮設工に計上する） ・ 安全用品等の費用（墜落制止用器具（フルハーネス型）を含む） ・ 安全委員会等に要する費用 ・ 「山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策に係るガイドライン」における設備的防護対策に要する費用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄道、空港関係施設等に近接した工事現場における出入り口等に配置する安全管理員等に要する費用 ・ バリケード、転落防止柵、工事標識、照明等の現場環境改善に要する費用 ・ 高圧作業の予防に要する費用 ・ H鋼ガードレールの製作、設置、撤去、移動、補修に要する費用 ・ トンネル工事における呼吸用保護具（電動ファン付粉塵用呼吸用保護具等）に要する費用 ・ 開削工事における地下埋設物及び仮設物点検に要する費用 ・ その他、現場条件等により積上げを要する費用 ・ 「山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策に係るガイドライン」における切羽変位計測に要する費用（トンネル（NATM）の計測Aに要する費用については除く） 		安全費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事地域内全般の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要する費用 ・ 不稼働日の保安要員等の費用 ・ 標示板、標識、保安燈、防護柵（H鋼ガードレールは除く）、バリケード、架空線等事故防止対策簡易ゲート、照明等の安全施設類の設置、撤去、補修に要する費用及び使用期間中の損料 ・ 夜間工事その他、照明が必要な作業を行う場合における照明に要する費用（大規模な照明設備を必要とする広範な工事（<u>新設トンネル</u> <u>を除く</u> <u>トンネル内で行う工事</u>）は除く） ・ 長大トンネルにおける防火安全対策に要する費用（工事用連絡設備を含む）（軌道、レール溶接、基準器設置を除く） ・ 酸素欠乏症の予防に要する費用 ・ 粉塵作業の予防に要する費用（ただし、「ずい道工事等建設工事における粉塵対策に関するガイドライン」によるトンネル工事の粉塵発生源に係る措置の各設備は、仮設工に計上する） ・ 安全用品等の費用（墜落制止用器具（フルハーネス型）を含む） ・ 安全委員会等に要する費用 ・ 「山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策に係るガイドライン」における設備的防護対策に要する費用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄道、空港関係施設等に近接した工事現場における出入り口等に配置する安全管理員等に要する費用 ・ バリケード、転落防止柵、工事標識、照明等の現場環境改善に要する費用 ・ 高圧作業の予防に要する費用 ・ H鋼ガードレールの製作、設置、撤去、移動、補修に要する費用 ・ トンネル工事における呼吸用保護具（電動ファン付粉塵用呼吸用保護具等）に要する費用 ・ 開削工事における地下埋設物及び仮設物点検に要する費用 ・ その他、現場条件等により積上げを要する費用 ・ 「山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策に係るガイドライン」における切羽変位計測に要する費用（トンネル（NATM）の計測Aに要する費用については除く）
	役務費		<ul style="list-style-type: none"> ・ 土地の借上げ等に要する費用 ・ 電力、用水等の基本料金 ・ 電力設備用工事負担金 		役務費		<ul style="list-style-type: none"> ・ 土地の借上げ等に要する費用 ・ 電力、用水等の基本料金 ・ 電力設備用工事負担金

ページ	改 正	現 行																												
P19	<p>○ 悪天候で作業の出来ない日数 ○ 工事現場における機械の整備（オーバーホール、その他これに準ずる整備を除く）修理又は消耗部品交換の日数 ○ 工事現場における機械の組立又は解体の日数 ○ 工事施工上やむをえず工事現場に拘束される日数 ○ 機械を工事現場に搬入し、又は搬出するために必要な日数</p> <p>(6) 供用日数の算出 供用日数は、通常の場合、工事種類別又は機種別に、 供用日数＝運転日数×供用係数 供用係数 $\frac{\text{年間標準供用日数}}{\text{年間標準運転日数}}$ として算出する。なお、現場拘束が長期にわたる場合等は、 供用日数＝運転日数＋運送組立解体日数＋現場拘束日数 とすることができる。ただし、機械を現場に拘束する場合は、返納する場合の運送費、組立解体費と比較する必要がある。 年間標準運転日数：機械毎に実績又は推定により定められる年間の標準的な運転日数 年間標準供用日数：機械毎に実績又は推定により定められる年間の標準的な供用日数 現場拘束日数：関連工事等のため、機械を工事現場に存置する日数</p> <p>2-2 機械損料の補正 (1) 積雪地域に対する補正 積雪地域における工事に使用する機械については、次により補正する。 供用日当り損料（α）の補正值</p> <table border="1" data-bbox="483 1037 1439 1125"> <thead> <tr> <th>地 域</th> <th>北海道</th> <th>その他積雪地域</th> <th>適 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補正值</td> <td>1.15</td> <td>1.10</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ただし、<u>間接工事等に計上された機械の輸送費が積雪地域以外の地域を基地として算定されている場合、あるいは除雪作業に使用する機械（ロータリー除雪車、除雪トラック、除雪グレーダ等の専用機械）やトンネル工事に使用する機械のごとく、積雪によって機械の稼働率の低下をもたらさない場合等は、補正を行なわない。</u> なお、積雪地域とは、「豪雪地帯対策特別措置法」（昭和37年法律第73号）第2条第1項の規定により指定された地域で、その範囲は、別表-3 による。</p> <p>(2) 岩石工に対する補正 ブルドーザ（リッパ装置付ブルドーザを除く）、ショベル系掘削機、トラクタショベル、ダンプトラック（建設専用ダンプを除く）運転1時間当たり損料を次により補正する。 運転時間当り損料（β）の補正值</p> <table border="1" data-bbox="483 1524 1314 1680"> <thead> <tr> <th>機 種</th> <th>補正值</th> <th>適 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルドーザ（リッパ装置付ブルドーザを除く） ショベル系掘削機 ダンプトラック（建設専用ダンプを除く）</td> <td>1.25</td> <td>トンネル工事は除く。</td> </tr> </tbody> </table>	地 域	北海道	その他積雪地域	適 要	補正值	1.15	1.10		機 種	補正值	適 要	ブルドーザ（リッパ装置付ブルドーザを除く） ショベル系掘削機 ダンプトラック（建設専用ダンプを除く）	1.25	トンネル工事は除く。	<p>○ 悪天候で作業の出来ない日数 ○ 工事現場における機械の整備（オーバーホール、その他これに準ずる整備を除く）修理又は消耗部品交換の日数 ○ 工事現場における機械の組立又は解体の日数 ○ 工事施工上やむをえず工事現場に拘束される日数 ○ 機械を工事現場に搬入し、又は搬出するために必要な日数</p> <p>(6) 供用日数の算出 供用日数は、通常の場合、工事種類別又は機種別に、 供用日数＝運転日数×供用係数 供用係数 $\frac{\text{年間標準供用日数}}{\text{年間標準運転日数}}$ として算出する。なお、現場拘束が長期にわたる場合等は、 供用日数＝運転日数＋運送組立解体日数＋現場拘束日数 とすることができる。ただし、機械を現場に拘束する場合は、返納する場合の運送費、組立解体費と比較する必要がある。 年間標準運転日数：機械毎に実績又は推定により定められる年間の標準的な運転日数 年間標準供用日数：機械毎に実績又は推定により定められる年間の標準的な供用日数 現場拘束日数：関連工事等のため、機械を工事現場に存置する日数</p> <p>2-2 機械損料の補正 (1) 積雪地域に対する補正 積雪地域における工事に使用する機械については、次により補正する。 供用日当り損料（α）の補正值</p> <table border="1" data-bbox="1727 1037 2683 1125"> <thead> <tr> <th>地 域</th> <th>北海道</th> <th>その他積雪地域</th> <th>適 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補正值</td> <td>1.15</td> <td>1.10</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ただし、<u>運送費の算定基礎となった機械の所在地が、積雪地域以外の場合、及び除雪作業に使用する機械（ブルドーザ、パワーショベル、バックホウ、トラクタショベル、ダンプトラック、グレーダ等）あるいはトンネル工事に使用する機械のごとく、積雪によって機械の稼働率の低下が考えられない場合は、補正をしてはならない。</u> なお、積雪地域とは、「豪雪地帯対策特別措置法」（昭和37年法律第73号）第2条第1項の規定により指定された地域で、その範囲は、別表-3 による。</p> <p>(2) 岩石工に対する補正 ブルドーザ（リッパ装置付ブルドーザを除く）、ショベル系掘削機、トラクタショベル、ダンプトラック（建設専用ダンプを除く）運転1時間当たり損料を次により補正する。 運転時間当り損料（β）の補正值</p> <table border="1" data-bbox="1727 1524 2558 1680"> <thead> <tr> <th>機 種</th> <th>補正值</th> <th>適 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルドーザ（リッパ装置付ブルドーザを除く） ショベル系掘削機 ダンプトラック（建設専用ダンプを除く）</td> <td>1.25</td> <td>トンネル工事は除く。</td> </tr> </tbody> </table>	地 域	北海道	その他積雪地域	適 要	補正值	1.15	1.10		機 種	補正值	適 要	ブルドーザ（リッパ装置付ブルドーザを除く） ショベル系掘削機 ダンプトラック（建設専用ダンプを除く）	1.25	トンネル工事は除く。
地 域	北海道	その他積雪地域	適 要																											
補正值	1.15	1.10																												
機 種	補正值	適 要																												
ブルドーザ（リッパ装置付ブルドーザを除く） ショベル系掘削機 ダンプトラック（建設専用ダンプを除く）	1.25	トンネル工事は除く。																												
地 域	北海道	その他積雪地域	適 要																											
補正值	1.15	1.10																												
機 種	補正值	適 要																												
ブルドーザ（リッパ装置付ブルドーザを除く） ショベル系掘削機 ダンプトラック（建設専用ダンプを除く）	1.25	トンネル工事は除く。																												

ページ	改 正	現 行																																																																																																										
P27	<p>表1-1 基本運賃表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>貨物自動車規格</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>20kmまで (円)</th> <th>50kmまで (円)</th> <th>100kmまで (円)</th> <th>150kmまで (円)</th> <th>200kmまで (円)</th> <th>200kmを超え20kmまでを増す毎に (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">20t車以上 30t車まで</td> <td>路面切削機</td> <td>2.0m</td> <td rowspan="7"><u>71,000</u></td> <td rowspan="7"><u>87,000</u></td> <td rowspan="7"><u>112,000</u></td> <td rowspan="7"><u>137,000</u></td> <td rowspan="7"><u>163,000</u></td> <td rowspan="7"><u>10,200</u></td> </tr> <tr> <td>スタビライザ</td> <td>深0.6m 幅2.0m</td> </tr> <tr> <td>スタビライザ</td> <td>深1.2m 幅2.0m</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機</td> <td>クラッシャー寸法 開450mm 幅925mm</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(超ロングアーム型)</td> <td>山積0.4m³ ／平積0.3m³</td> </tr> <tr> <td>各種</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 450kmを超える場合は別途考慮する。 2. 誘導車, 誘導員の費用は含んでいる。</p>	貨物自動車規格	機械名	規格	20kmまで (円)	50kmまで (円)	100kmまで (円)	150kmまで (円)	200kmまで (円)	200kmを超え20kmまでを増す毎に (円)	20t車以上 30t車まで	路面切削機	2.0m	<u>71,000</u>	<u>87,000</u>	<u>112,000</u>	<u>137,000</u>	<u>163,000</u>	<u>10,200</u>	スタビライザ	深0.6m 幅2.0m	スタビライザ	深1.2m 幅2.0m	自走式破砕機	クラッシャー寸法 開450mm 幅925mm	油圧式杭圧入引抜機	鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用	バックホウ(超ロングアーム型)	山積0.4m ³ ／平積0.3m ³	各種	—	<p>表1-1 基本運賃表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>貨物自動車規格</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>20kmまで (円)</th> <th>50kmまで (円)</th> <th>100kmまで (円)</th> <th>150kmまで (円)</th> <th>200kmまで (円)</th> <th>200kmを超え20kmまでを増す毎に (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">20t車以上 30t車まで</td> <td>路面切削機</td> <td>2.0m</td> <td rowspan="7"><u>62,500</u></td> <td rowspan="7"><u>76,000</u></td> <td rowspan="7"><u>98,000</u></td> <td rowspan="7"><u>120,500</u></td> <td rowspan="7"><u>142,500</u></td> <td rowspan="7"><u>8,900</u></td> </tr> <tr> <td>スタビライザ</td> <td>深0.6m 幅2.0m</td> </tr> <tr> <td>スタビライザ</td> <td>深1.2m 幅2.0m</td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機</td> <td>クラッシャー寸法 開450mm 幅925mm</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(超ロングアーム型)</td> <td>山積0.4m³ ／平積0.3m³</td> </tr> <tr> <td>各種</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 450kmを超える場合は別途考慮する。 2. 誘導車, 誘導員の費用は含んでいる。</p>	貨物自動車規格	機械名	規格	20kmまで (円)	50kmまで (円)	100kmまで (円)	150kmまで (円)	200kmまで (円)	200kmを超え20kmまでを増す毎に (円)	20t車以上 30t車まで	路面切削機	2.0m	<u>62,500</u>	<u>76,000</u>	<u>98,000</u>	<u>120,500</u>	<u>142,500</u>	<u>8,900</u>	スタビライザ	深0.6m 幅2.0m	スタビライザ	深1.2m 幅2.0m	自走式破砕機	クラッシャー寸法 開450mm 幅925mm	油圧式杭圧入引抜機	鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用	バックホウ(超ロングアーム型)	山積0.4m ³ ／平積0.3m ³	各種	—																																														
貨物自動車規格	機械名	規格	20kmまで (円)	50kmまで (円)	100kmまで (円)	150kmまで (円)	200kmまで (円)	200kmを超え20kmまでを増す毎に (円)																																																																																																				
20t車以上 30t車まで	路面切削機	2.0m	<u>71,000</u>	<u>87,000</u>	<u>112,000</u>	<u>137,000</u>	<u>163,000</u>	<u>10,200</u>																																																																																																				
	スタビライザ	深0.6m 幅2.0m																																																																																																										
	スタビライザ	深1.2m 幅2.0m																																																																																																										
	自走式破砕機	クラッシャー寸法 開450mm 幅925mm																																																																																																										
	油圧式杭圧入引抜機	鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用																																																																																																										
	バックホウ(超ロングアーム型)	山積0.4m ³ ／平積0.3m ³																																																																																																										
	各種	—																																																																																																										
貨物自動車規格	機械名	規格	20kmまで (円)	50kmまで (円)	100kmまで (円)	150kmまで (円)	200kmまで (円)	200kmを超え20kmまでを増す毎に (円)																																																																																																				
20t車以上 30t車まで	路面切削機	2.0m	<u>62,500</u>	<u>76,000</u>	<u>98,000</u>	<u>120,500</u>	<u>142,500</u>	<u>8,900</u>																																																																																																				
	スタビライザ	深0.6m 幅2.0m																																																																																																										
	スタビライザ	深1.2m 幅2.0m																																																																																																										
	自走式破砕機	クラッシャー寸法 開450mm 幅925mm																																																																																																										
	油圧式杭圧入引抜機	鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用																																																																																																										
	バックホウ(超ロングアーム型)	山積0.4m ³ ／平積0.3m ³																																																																																																										
	各種	—																																																																																																										
	<p>表1-2 建設機械運搬方法</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align:center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2"><u>(削除)</u></th> <th colspan="2">車 載</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th><u>削除</u></th> <th><u>削除</u></th> <th>車種</th> <th>機械質量 (t)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路面切削機 (ホイール式・廃材積込装置付)</td> <td>2.0m</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>28.50</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スタビライザ (路床改良用)</td> <td>深0.6m 幅2.0m</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>23.00</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スタビライザ (路床改良用)</td> <td>深1.2m 幅2.0m</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>24.70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機</td> <td>クラッシャー寸法 開 450 mm 幅 925 mm</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>30.00</td> <td></td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機 (硬質地盤専用)</td> <td>鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>29.70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (超ロングアーム型)</td> <td>山積0.4m³／平積0.3m³</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>22.00</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	<u>(削除)</u>		車 載		備 考	<u>削除</u>	<u>削除</u>	車種	機械質量 (t)	路面切削機 (ホイール式・廃材積込装置付)	2.0m			R	28.50		スタビライザ (路床改良用)	深0.6m 幅2.0m			R	23.00		スタビライザ (路床改良用)	深1.2m 幅2.0m			R	24.70		自走式破砕機	クラッシャー寸法 開 450 mm 幅 925 mm			R	30.00		油圧式杭圧入引抜機 (硬質地盤専用)	鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用			R	29.70		バックホウ (超ロングアーム型)	山積0.4m ³ ／平積0.3m ³			R	22.00		<p>表1-2 建設機械運搬方法</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align:center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2"><u>自 走</u></th> <th colspan="2">車 載</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th><u>速度 (km/h)</u></th> <th><u>労務</u></th> <th>車種</th> <th>機械質量 (t)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路面切削機 (ホイール式・廃材積込装置付)</td> <td>2.0m</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>28.50</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スタビライザ (路床改良用)</td> <td>深0.6m 幅2.0m</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>23.00</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スタビライザ (路床改良用)</td> <td>深1.2m 幅2.0m</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>24.70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自走式破砕機</td> <td>クラッシャー寸法 開 450 mm 幅 925 mm</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>30.00</td> <td></td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機 (硬質地盤専用)</td> <td>鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>29.70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (超ロングアーム型)</td> <td>山積0.4m³／平積0.3m³</td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td>22.00</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	<u>自 走</u>		車 載		備 考	<u>速度 (km/h)</u>	<u>労務</u>	車種	機械質量 (t)	路面切削機 (ホイール式・廃材積込装置付)	2.0m			R	28.50		スタビライザ (路床改良用)	深0.6m 幅2.0m			R	23.00		スタビライザ (路床改良用)	深1.2m 幅2.0m			R	24.70		自走式破砕機	クラッシャー寸法 開 450 mm 幅 925 mm			R	30.00		油圧式杭圧入引抜機 (硬質地盤専用)	鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用			R	29.70		バックホウ (超ロングアーム型)	山積0.4m ³ ／平積0.3m ³			R	22.00	
機 械 名	規 格			<u>(削除)</u>		車 載			備 考																																																																																																			
		<u>削除</u>	<u>削除</u>	車種	機械質量 (t)																																																																																																							
路面切削機 (ホイール式・廃材積込装置付)	2.0m			R	28.50																																																																																																							
スタビライザ (路床改良用)	深0.6m 幅2.0m			R	23.00																																																																																																							
スタビライザ (路床改良用)	深1.2m 幅2.0m			R	24.70																																																																																																							
自走式破砕機	クラッシャー寸法 開 450 mm 幅 925 mm			R	30.00																																																																																																							
油圧式杭圧入引抜機 (硬質地盤専用)	鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用			R	29.70																																																																																																							
バックホウ (超ロングアーム型)	山積0.4m ³ ／平積0.3m ³			R	22.00																																																																																																							
機 械 名	規 格	<u>自 走</u>		車 載		備 考																																																																																																						
		<u>速度 (km/h)</u>	<u>労務</u>	車種	機械質量 (t)																																																																																																							
路面切削機 (ホイール式・廃材積込装置付)	2.0m			R	28.50																																																																																																							
スタビライザ (路床改良用)	深0.6m 幅2.0m			R	23.00																																																																																																							
スタビライザ (路床改良用)	深1.2m 幅2.0m			R	24.70																																																																																																							
自走式破砕機	クラッシャー寸法 開 450 mm 幅 925 mm			R	30.00																																																																																																							
油圧式杭圧入引抜機 (硬質地盤専用)	鋼矢板Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用			R	29.70																																																																																																							
バックホウ (超ロングアーム型)	山積0.4m ³ ／平積0.3m ³			R	22.00																																																																																																							

ページ	改正	現行																																												
P32	<p>2) 施工歩掛 ①使用機械の規格選定 分解・組立に使用するクレーンは、次表を標準とする。</p> <p style="text-align:center;">表1-5 クレーンの規格選定 (P31 省略)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 区 分</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">分 解 ・ 組 立 用 ク レ ー ン</th> </tr> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">オールケーシング掘削機 (スキッド式)</td> <td style="text-align:center;">(削 除)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>表1-4 参照 本体工事でクローラクレーン[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第3次基準値)] 70t 吊を使用する場合</td> <td>クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第3次基準値)]</td> <td>70 t 吊</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align:center;">以下 省略</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 区 分	規 格	分 解 ・ 組 立 用 ク レ ー ン		機 械 名	規 格	オールケーシング掘削機 (スキッド式)	(削 除)			表1-4 参照 本体工事でクローラクレーン[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第3次基準値)] 70t 吊を使用する場合	クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第3次基準値)]	70 t 吊	以下 省略			<p>2) 施工歩掛 ①使用機械の規格選定 分解・組立に使用するクレーンは、次表を標準とする。</p> <p style="text-align:center;">表1-5 クレーンの規格選定 (P31 省略)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 区 分</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">分 解 ・ 組 立 用 ク レ ー ン</th> </tr> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">オールケーシング掘削機 (スキッド式)</td> <td style="text-align:center;">表1-4 参照</td> <td>クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値)</td> <td style="text-align:center;">60~65 t 吊</td> </tr> <tr> <td>表1-4 参照 本体工事でクローラクレーン[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第3次基準値)] 70t 吊を使用する場合</td> <td>クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第3次基準値)]</td> <td>70 t 吊</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align:center;">以下 省略</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 区 分	規 格	分 解 ・ 組 立 用 ク レ ー ン		機 械 名	規 格	オールケーシング掘削機 (スキッド式)	表1-4 参照	クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値)	60~65 t 吊	表1-4 参照 本体工事でクローラクレーン[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第3次基準値)] 70t 吊を使用する場合	クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第3次基準値)]	70 t 吊	以下 省略														
機 械 区 分	規 格			分 解 ・ 組 立 用 ク レ ー ン																																										
		機 械 名	規 格																																											
オールケーシング掘削機 (スキッド式)	(削 除)																																													
	表1-4 参照 本体工事でクローラクレーン[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第3次基準値)] 70t 吊を使用する場合	クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第3次基準値)]	70 t 吊																																											
	以下 省略																																													
機 械 区 分	規 格	分 解 ・ 組 立 用 ク レ ー ン																																												
		機 械 名	規 格																																											
オールケーシング掘削機 (スキッド式)	表1-4 参照	クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値)	60~65 t 吊																																											
	表1-4 参照 本体工事でクローラクレーン[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第3次基準値)] 70t 吊を使用する場合	クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型(第3次基準値)]	70 t 吊																																											
	以下 省略																																													
P34	<p>② 歩 掛 分解・組立1台1回当り歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align:center;">表1-6 歩 掛</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械区分</th> <th>規格</th> <th>労 務 歩 掛 特殊作業員 (人) (分解+組立)</th> <th>クレーン運転 歩掛 (日) (分解+組立)</th> <th>運搬費 等 率 (%)</th> <th>諸雑 費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">オールケーシング掘削機 [スキッド式]</td> <td style="text-align:center;">(削除)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>本体工事でクローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型 (第3次基準値)] 70t 吊を使用する場合</td> <td style="text-align:center;">4.9</td> <td style="text-align:center;">11.9 (h)</td> <td style="text-align:center;">490</td> <td style="text-align:center;">4</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align:center;">以下 省略</td> </tr> </tbody> </table>	機械区分	規格	労 務 歩 掛 特殊作業員 (人) (分解+組立)	クレーン運転 歩掛 (日) (分解+組立)	運搬費 等 率 (%)	諸雑 費率 (%)	オールケーシング掘削機 [スキッド式]	(削除)					本体工事でクローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型 (第3次基準値)] 70t 吊を使用する場合	4.9	11.9 (h)	490	4	以下 省略					<p>② 歩 掛 分解・組立1台1回当り歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align:center;">表1-6 歩 掛</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械区分</th> <th>規格</th> <th>労 務 歩 掛 特殊作業員 (人) (分解+組立)</th> <th>クレーン運転 歩掛 (日) (分解+組立)</th> <th>運搬費 等 率 (%)</th> <th>諸雑 費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">オールケーシング掘削機 [スキッド式]</td> <td style="text-align:center;">二</td> <td style="text-align:center;">4.9</td> <td style="text-align:center;">11.9(h)</td> <td style="text-align:center;">558</td> <td style="text-align:center;">4</td> </tr> <tr> <td>本体工事でクローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型 (第3次基準値)] 70t 吊を使用する場合</td> <td style="text-align:center;">4.9</td> <td style="text-align:center;">11.9 (h)</td> <td style="text-align:center;">490</td> <td style="text-align:center;">4</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align:center;">以下 省略</td> </tr> </tbody> </table>	機械区分	規格	労 務 歩 掛 特殊作業員 (人) (分解+組立)	クレーン運転 歩掛 (日) (分解+組立)	運搬費 等 率 (%)	諸雑 費率 (%)	オールケーシング掘削機 [スキッド式]	二	4.9	11.9(h)	558	4	本体工事でクローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型 (第3次基準値)] 70t 吊を使用する場合	4.9	11.9 (h)	490	4	以下 省略				
機械区分	規格	労 務 歩 掛 特殊作業員 (人) (分解+組立)	クレーン運転 歩掛 (日) (分解+組立)	運搬費 等 率 (%)	諸雑 費率 (%)																																									
オールケーシング掘削機 [スキッド式]	(削除)																																													
	本体工事でクローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型 (第3次基準値)] 70t 吊を使用する場合	4.9	11.9 (h)	490	4																																									
	以下 省略																																													
機械区分	規格	労 務 歩 掛 特殊作業員 (人) (分解+組立)	クレーン運転 歩掛 (日) (分解+組立)	運搬費 等 率 (%)	諸雑 費率 (%)																																									
オールケーシング掘削機 [スキッド式]	二	4.9	11.9(h)	558	4																																									
	本体工事でクローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型排出ガス対策型 (第3次基準値)] 70t 吊を使用する場合	4.9	11.9 (h)	490	4																																									
	以下 省略																																													

ページ	改 正	現 行																																																																																																																																																																																																																																				
P43	<p style="text-align:center;">別表-2 消耗部品の損耗費及び補修費表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align:center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">装着機械</th> <th colspan="2">消耗部品</th> <th colspan="3">1時間当たり 損耗費及び補修費(円)</th> <th colspan="3">供用1日当たり 損耗費及び補修費(円)</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>規格 (t積級)</th> <th>名称</th> <th>基礎価格 (円/set)</th> <th>良好</th> <th>普通</th> <th>不良</th> <th>良好</th> <th>普通</th> <th>不良</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">ダンプトラック</td> <td>2～3</td> <td rowspan="10">タイヤ</td> <td>136,000</td> <td><u>39</u></td> <td><u>65</u></td> <td><u>151</u></td> <td><u>182</u></td> <td><u>298</u></td> <td><u>694</u></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>170,000</td> <td><u>57</u></td> <td><u>91</u></td> <td><u>210</u></td> <td><u>261</u></td> <td><u>421</u></td> <td><u>969</u></td> </tr> <tr> <td>6～7</td> <td>206,000</td> <td><u>77</u></td> <td><u>123</u></td> <td><u>279</u></td> <td><u>355</u></td> <td><u>567</u></td> <td><u>1,290</u></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>244,000</td> <td><u>91</u></td> <td><u>146</u></td> <td><u>331</u></td> <td><u>421</u></td> <td><u>671</u></td> <td><u>1,530</u></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>433,000</td> <td><u>162</u></td> <td><u>259</u></td> <td><u>587</u></td> <td><u>747</u></td> <td><u>1,190</u></td> <td><u>2,710</u></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>516,000</td> <td><u>193</u></td> <td><u>308</u></td> <td><u>700</u></td> <td><u>890</u></td> <td><u>1,420</u></td> <td><u>3,230</u></td> </tr> <tr> <td>20～25</td> <td>2,330,000</td> <td><u>1,090</u></td> <td><u>1,320</u></td> <td><u>1,830</u></td> <td><u>4,290</u></td> <td><u>5,200</u></td> <td><u>7,220</u></td> </tr> <tr> <td>32～37</td> <td>3,270,000</td> <td><u>1,990</u></td> <td><u>2,390</u></td> <td><u>3,260</u></td> <td><u>7,880</u></td> <td><u>9,450</u></td> <td><u>12,900</u></td> </tr> <tr> <td>46～55</td> <td>6,510,000</td> <td><u>3,970</u></td> <td><u>4,770</u></td> <td><u>6,500</u></td> <td><u>15,700</u></td> <td><u>18,800</u></td> <td><u>25,700</u></td> </tr> <tr> <td>78～95</td> <td>12,000,000</td> <td><u>7,320</u></td> <td><u>8,780</u></td> <td><u>12,000</u></td> <td><u>28,900</u></td> <td><u>34,700</u></td> <td><u>47,300</u></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>装着機械</th> <th>消耗部品</th> <th>適用区分</th> <th>適用条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ダンプトラック</td> <td rowspan="3">タイヤ</td> <td>良好</td> <td>舗装道その他これに準ずる良好な搬路の進行が主な工事。</td> </tr> <tr> <td>普通</td> <td>路面がよく維持されている砂利道又はこれに準ずる搬路の進行が主な工事。</td> </tr> <tr> <td>不良</td> <td>破碎岩の混入する搬路又は河床路その他これに準ずる搬路の進行が主な工事で、タイヤの損耗が著しいと認められるとき。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 損耗費には、タイヤの廃棄処分にかかる費用を含む。 2. ダンプトラック（オフロード・アーティキュレート式）のタイヤには適用しない。</p>	装着機械		消耗部品		1時間当たり 損耗費及び補修費(円)			供用1日当たり 損耗費及び補修費(円)			名称	規格 (t積級)	名称	基礎価格 (円/set)	良好	普通	不良	良好	普通	不良	ダンプトラック	2～3	タイヤ	136,000	<u>39</u>	<u>65</u>	<u>151</u>	<u>182</u>	<u>298</u>	<u>694</u>	4	170,000	<u>57</u>	<u>91</u>	<u>210</u>	<u>261</u>	<u>421</u>	<u>969</u>	6～7	206,000	<u>77</u>	<u>123</u>	<u>279</u>	<u>355</u>	<u>567</u>	<u>1,290</u>	8	244,000	<u>91</u>	<u>146</u>	<u>331</u>	<u>421</u>	<u>671</u>	<u>1,530</u>	10	433,000	<u>162</u>	<u>259</u>	<u>587</u>	<u>747</u>	<u>1,190</u>	<u>2,710</u>	12	516,000	<u>193</u>	<u>308</u>	<u>700</u>	<u>890</u>	<u>1,420</u>	<u>3,230</u>	20～25	2,330,000	<u>1,090</u>	<u>1,320</u>	<u>1,830</u>	<u>4,290</u>	<u>5,200</u>	<u>7,220</u>	32～37	3,270,000	<u>1,990</u>	<u>2,390</u>	<u>3,260</u>	<u>7,880</u>	<u>9,450</u>	<u>12,900</u>	46～55	6,510,000	<u>3,970</u>	<u>4,770</u>	<u>6,500</u>	<u>15,700</u>	<u>18,800</u>	<u>25,700</u>	78～95	12,000,000	<u>7,320</u>	<u>8,780</u>	<u>12,000</u>	<u>28,900</u>	<u>34,700</u>	<u>47,300</u>	装着機械	消耗部品	適用区分	適用条件	ダンプトラック	タイヤ	良好	舗装道その他これに準ずる良好な搬路の進行が主な工事。	普通	路面がよく維持されている砂利道又はこれに準ずる搬路の進行が主な工事。	不良	破碎岩の混入する搬路又は河床路その他これに準ずる搬路の進行が主な工事で、タイヤの損耗が著しいと認められるとき。	<p style="text-align:center;">別表-2 消耗部品の損耗費及び補修費表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align:center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">装着機械</th> <th colspan="2">消耗部品</th> <th colspan="3">1時間当たり 損耗費及び補修費(円)</th> <th colspan="3">供用1日当たり 損耗費及び補修費(円)</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>規格 (t積級)</th> <th>名称</th> <th>基礎価格 (円/set)</th> <th>良好</th> <th>普通</th> <th>不良</th> <th>良好</th> <th>普通</th> <th>不良</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">ダンプトラック</td> <td>2～3</td> <td rowspan="10">タイヤ</td> <td>136,000</td> <td><u>35</u></td> <td><u>58</u></td> <td><u>135</u></td> <td><u>163</u></td> <td><u>266</u></td> <td><u>620</u></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>170,000</td> <td><u>50</u></td> <td><u>82</u></td> <td><u>188</u></td> <td><u>233</u></td> <td><u>377</u></td> <td><u>866</u></td> </tr> <tr> <td>6～7</td> <td>206,000</td> <td><u>69</u></td> <td><u>110</u></td> <td><u>250</u></td> <td><u>317</u></td> <td><u>507</u></td> <td><u>1,150</u></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>244,000</td> <td><u>81</u></td> <td><u>130</u></td> <td><u>296</u></td> <td><u>376</u></td> <td><u>600</u></td> <td><u>1,360</u></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>433,000</td> <td><u>145</u></td> <td><u>231</u></td> <td><u>525</u></td> <td><u>667</u></td> <td><u>1,070</u></td> <td><u>2,420</u></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>516,000</td> <td><u>172</u></td> <td><u>276</u></td> <td><u>625</u></td> <td><u>795</u></td> <td><u>1,270</u></td> <td><u>2,880</u></td> </tr> <tr> <td>20～25</td> <td>2,330,000</td> <td><u>969</u></td> <td><u>1,180</u></td> <td><u>1,640</u></td> <td><u>3,830</u></td> <td><u>4,660</u></td> <td><u>6,460</u></td> </tr> <tr> <td>32～37</td> <td>3,270,000</td> <td><u>1,780</u></td> <td><u>2,140</u></td> <td><u>2,920</u></td> <td><u>7,040</u></td> <td><u>8,460</u></td> <td><u>11,500</u></td> </tr> <tr> <td>46～55</td> <td>6,510,000</td> <td><u>3,550</u></td> <td><u>4,260</u></td> <td><u>5,810</u></td> <td><u>14,000</u></td> <td><u>16,800</u></td> <td><u>22,900</u></td> </tr> <tr> <td>78～95</td> <td>12,000,000</td> <td><u>6,540</u></td> <td><u>7,860</u></td> <td><u>10,700</u></td> <td><u>25,800</u></td> <td><u>31,000</u></td> <td><u>42,300</u></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>装着機械</th> <th>消耗部品</th> <th>適用区分</th> <th>適用条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ダンプトラック</td> <td rowspan="3">タイヤ</td> <td>良好</td> <td>舗装道その他これに準ずる良好な搬路の進行が主な工事。</td> </tr> <tr> <td>普通</td> <td>路面がよく維持されている砂利道又はこれに準ずる搬路の進行が主な工事。</td> </tr> <tr> <td>不良</td> <td>破碎岩の混入する搬路又は河床路その他これに準ずる搬路の進行が主な工事で、タイヤの損耗が著しいと認められるとき。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 損耗費には、タイヤの廃棄処分にかかる費用を含む。 2. ダンプトラック（オフロード・アーティキュレート式）のタイヤには適用しない。</p>	装着機械		消耗部品		1時間当たり 損耗費及び補修費(円)			供用1日当たり 損耗費及び補修費(円)			名称	規格 (t積級)	名称	基礎価格 (円/set)	良好	普通	不良	良好	普通	不良	ダンプトラック	2～3	タイヤ	136,000	<u>35</u>	<u>58</u>	<u>135</u>	<u>163</u>	<u>266</u>	<u>620</u>	4	170,000	<u>50</u>	<u>82</u>	<u>188</u>	<u>233</u>	<u>377</u>	<u>866</u>	6～7	206,000	<u>69</u>	<u>110</u>	<u>250</u>	<u>317</u>	<u>507</u>	<u>1,150</u>	8	244,000	<u>81</u>	<u>130</u>	<u>296</u>	<u>376</u>	<u>600</u>	<u>1,360</u>	10	433,000	<u>145</u>	<u>231</u>	<u>525</u>	<u>667</u>	<u>1,070</u>	<u>2,420</u>	12	516,000	<u>172</u>	<u>276</u>	<u>625</u>	<u>795</u>	<u>1,270</u>	<u>2,880</u>	20～25	2,330,000	<u>969</u>	<u>1,180</u>	<u>1,640</u>	<u>3,830</u>	<u>4,660</u>	<u>6,460</u>	32～37	3,270,000	<u>1,780</u>	<u>2,140</u>	<u>2,920</u>	<u>7,040</u>	<u>8,460</u>	<u>11,500</u>	46～55	6,510,000	<u>3,550</u>	<u>4,260</u>	<u>5,810</u>	<u>14,000</u>	<u>16,800</u>	<u>22,900</u>	78～95	12,000,000	<u>6,540</u>	<u>7,860</u>	<u>10,700</u>	<u>25,800</u>	<u>31,000</u>	<u>42,300</u>	装着機械	消耗部品	適用区分	適用条件	ダンプトラック	タイヤ	良好	舗装道その他これに準ずる良好な搬路の進行が主な工事。	普通	路面がよく維持されている砂利道又はこれに準ずる搬路の進行が主な工事。	不良	破碎岩の混入する搬路又は河床路その他これに準ずる搬路の進行が主な工事で、タイヤの損耗が著しいと認められるとき。
装着機械		消耗部品		1時間当たり 損耗費及び補修費(円)			供用1日当たり 損耗費及び補修費(円)																																																																																																																																																																																																																															
名称	規格 (t積級)	名称	基礎価格 (円/set)	良好	普通	不良	良好	普通	不良																																																																																																																																																																																																																													
ダンプトラック	2～3	タイヤ	136,000	<u>39</u>	<u>65</u>	<u>151</u>	<u>182</u>	<u>298</u>	<u>694</u>																																																																																																																																																																																																																													
	4		170,000	<u>57</u>	<u>91</u>	<u>210</u>	<u>261</u>	<u>421</u>	<u>969</u>																																																																																																																																																																																																																													
	6～7		206,000	<u>77</u>	<u>123</u>	<u>279</u>	<u>355</u>	<u>567</u>	<u>1,290</u>																																																																																																																																																																																																																													
	8		244,000	<u>91</u>	<u>146</u>	<u>331</u>	<u>421</u>	<u>671</u>	<u>1,530</u>																																																																																																																																																																																																																													
	10		433,000	<u>162</u>	<u>259</u>	<u>587</u>	<u>747</u>	<u>1,190</u>	<u>2,710</u>																																																																																																																																																																																																																													
	12		516,000	<u>193</u>	<u>308</u>	<u>700</u>	<u>890</u>	<u>1,420</u>	<u>3,230</u>																																																																																																																																																																																																																													
	20～25		2,330,000	<u>1,090</u>	<u>1,320</u>	<u>1,830</u>	<u>4,290</u>	<u>5,200</u>	<u>7,220</u>																																																																																																																																																																																																																													
	32～37		3,270,000	<u>1,990</u>	<u>2,390</u>	<u>3,260</u>	<u>7,880</u>	<u>9,450</u>	<u>12,900</u>																																																																																																																																																																																																																													
	46～55		6,510,000	<u>3,970</u>	<u>4,770</u>	<u>6,500</u>	<u>15,700</u>	<u>18,800</u>	<u>25,700</u>																																																																																																																																																																																																																													
	78～95		12,000,000	<u>7,320</u>	<u>8,780</u>	<u>12,000</u>	<u>28,900</u>	<u>34,700</u>	<u>47,300</u>																																																																																																																																																																																																																													
装着機械	消耗部品	適用区分	適用条件																																																																																																																																																																																																																																			
ダンプトラック	タイヤ	良好	舗装道その他これに準ずる良好な搬路の進行が主な工事。																																																																																																																																																																																																																																			
		普通	路面がよく維持されている砂利道又はこれに準ずる搬路の進行が主な工事。																																																																																																																																																																																																																																			
		不良	破碎岩の混入する搬路又は河床路その他これに準ずる搬路の進行が主な工事で、タイヤの損耗が著しいと認められるとき。																																																																																																																																																																																																																																			
装着機械		消耗部品		1時間当たり 損耗費及び補修費(円)			供用1日当たり 損耗費及び補修費(円)																																																																																																																																																																																																																															
名称	規格 (t積級)	名称	基礎価格 (円/set)	良好	普通	不良	良好	普通	不良																																																																																																																																																																																																																													
ダンプトラック	2～3	タイヤ	136,000	<u>35</u>	<u>58</u>	<u>135</u>	<u>163</u>	<u>266</u>	<u>620</u>																																																																																																																																																																																																																													
	4		170,000	<u>50</u>	<u>82</u>	<u>188</u>	<u>233</u>	<u>377</u>	<u>866</u>																																																																																																																																																																																																																													
	6～7		206,000	<u>69</u>	<u>110</u>	<u>250</u>	<u>317</u>	<u>507</u>	<u>1,150</u>																																																																																																																																																																																																																													
	8		244,000	<u>81</u>	<u>130</u>	<u>296</u>	<u>376</u>	<u>600</u>	<u>1,360</u>																																																																																																																																																																																																																													
	10		433,000	<u>145</u>	<u>231</u>	<u>525</u>	<u>667</u>	<u>1,070</u>	<u>2,420</u>																																																																																																																																																																																																																													
	12		516,000	<u>172</u>	<u>276</u>	<u>625</u>	<u>795</u>	<u>1,270</u>	<u>2,880</u>																																																																																																																																																																																																																													
	20～25		2,330,000	<u>969</u>	<u>1,180</u>	<u>1,640</u>	<u>3,830</u>	<u>4,660</u>	<u>6,460</u>																																																																																																																																																																																																																													
	32～37		3,270,000	<u>1,780</u>	<u>2,140</u>	<u>2,920</u>	<u>7,040</u>	<u>8,460</u>	<u>11,500</u>																																																																																																																																																																																																																													
	46～55		6,510,000	<u>3,550</u>	<u>4,260</u>	<u>5,810</u>	<u>14,000</u>	<u>16,800</u>	<u>22,900</u>																																																																																																																																																																																																																													
	78～95		12,000,000	<u>6,540</u>	<u>7,860</u>	<u>10,700</u>	<u>25,800</u>	<u>31,000</u>	<u>42,300</u>																																																																																																																																																																																																																													
装着機械	消耗部品	適用区分	適用条件																																																																																																																																																																																																																																			
ダンプトラック	タイヤ	良好	舗装道その他これに準ずる良好な搬路の進行が主な工事。																																																																																																																																																																																																																																			
		普通	路面がよく維持されている砂利道又はこれに準ずる搬路の進行が主な工事。																																																																																																																																																																																																																																			
		不良	破碎岩の混入する搬路又は河床路その他これに準ずる搬路の進行が主な工事で、タイヤの損耗が著しいと認められるとき。																																																																																																																																																																																																																																			

ページ	改 正	現 行																																																												
P58	<p>3 職種の定義（役務関係）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="311 233 525 279">職 種</th> <th data-bbox="525 233 1528 279">定 義 ・ 作 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="311 279 525 346">測 量 主 任 技 師</td> <td data-bbox="525 279 1528 346">測量士で業務全般に精通するとともに複数の業務を担当する者。また、業務の計画及び実施を担当する技術者で測量技師等を指揮、指導する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="311 346 525 413">測 量 技 師</td> <td data-bbox="525 346 1528 413">測量士で測量主任技師の包括的指示のもとに業務の計画、実施を担当する者。また、測量技師補又は撮影士等を指揮、指導して測量を実施する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="311 413 525 480">測 量 技 師 補</td> <td data-bbox="525 413 1528 480">上記以外の測量士又は測量士補で測量技師の包括的指示のもとに計画に従い業務の実施を担当する者。また、測量助手を指揮、指導して測量を実施する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="311 480 525 548">測 量 助 手</td> <td data-bbox="525 480 1528 548">測量技師又は測量技師補の指揮、指導のもとに測量作業における難易度の高い補助業務を担当する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="311 548 525 615">測 量 補 助 員</td> <td data-bbox="525 548 1528 615">測量技師、測量技師補又は測量助手の指揮、指導のもとに測量作業における補助業務を担当する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="311 615 525 682">操 縦 士</td> <td data-bbox="525 615 1528 682">測量用写真の撮影等に使用する事業用航空機の操縦免許保有者で操縦を担当する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="311 682 525 749">整 備 士</td> <td data-bbox="525 682 1528 749">一等又は二等航空整備士の免許保有者で測量用写真の撮影等に使用する航空機の整備を担当する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="311 749 525 816">撮 影 士</td> <td data-bbox="525 749 1528 816">測量士又は測量士補で測量技師の包括的指示のもとに測量用写真の撮影業務及び航空レーザ計測を担当する者。また、撮影助手を指揮、指導して撮影等を実施する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="311 816 525 884">撮 影 助 手</td> <td data-bbox="525 816 1528 884">撮影士の指揮、指導のもとに測量用写真の撮影等の補助業務を担当する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="311 884 525 951">測 量 船 操 縦 士</td> <td data-bbox="525 884 1528 951">水面（海面及び内水面）における、測量用船舶の操船その他の作業を担当する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="311 951 525 1018">地 質 調 査 技 師</td> <td data-bbox="525 951 1528 1018"><u>ボーリング作業の現場等における作業を指揮、指導する技術者をいう。</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="311 1018 525 1085">主任地質調査員</td> <td data-bbox="525 1018 1528 1085"><u>ボーリング作業の現場等における機械、計器、試験器等の操作及び観測、測定等を行う技術者をいう。</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="311 1085 525 1152">地 質 調 査 員</td> <td data-bbox="525 1085 1528 1152"><u>ボーリング作業の現場等におけるボーリング機械の組立、解体、運転、保守等を行う技術者をいう。</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="311 1152 525 1220"></td> <td data-bbox="525 1152 1528 1220">以下、省略</td> </tr> </tbody> </table>	職 種	定 義 ・ 作 業 内 容	測 量 主 任 技 師	測量士で業務全般に精通するとともに複数の業務を担当する者。また、業務の計画及び実施を担当する技術者で測量技師等を指揮、指導する者。	測 量 技 師	測量士で測量主任技師の包括的指示のもとに業務の計画、実施を担当する者。また、測量技師補又は撮影士等を指揮、指導して測量を実施する者。	測 量 技 師 補	上記以外の測量士又は測量士補で測量技師の包括的指示のもとに計画に従い業務の実施を担当する者。また、測量助手を指揮、指導して測量を実施する者。	測 量 助 手	測量技師又は測量技師補の指揮、指導のもとに測量作業における難易度の高い補助業務を担当する者。	測 量 補 助 員	測量技師、測量技師補又は測量助手の指揮、指導のもとに測量作業における補助業務を担当する者。	操 縦 士	測量用写真の撮影等に使用する事業用航空機の操縦免許保有者で操縦を担当する者。	整 備 士	一等又は二等航空整備士の免許保有者で測量用写真の撮影等に使用する航空機の整備を担当する者。	撮 影 士	測量士又は測量士補で測量技師の包括的指示のもとに測量用写真の撮影業務及び航空レーザ計測を担当する者。また、撮影助手を指揮、指導して撮影等を実施する者。	撮 影 助 手	撮影士の指揮、指導のもとに測量用写真の撮影等の補助業務を担当する者。	測 量 船 操 縦 士	水面（海面及び内水面）における、測量用船舶の操船その他の作業を担当する者。	地 質 調 査 技 師	<u>ボーリング作業の現場等における作業を指揮、指導する技術者をいう。</u>	主任地質調査員	<u>ボーリング作業の現場等における機械、計器、試験器等の操作及び観測、測定等を行う技術者をいう。</u>	地 質 調 査 員	<u>ボーリング作業の現場等におけるボーリング機械の組立、解体、運転、保守等を行う技術者をいう。</u>		以下、省略	<p>3 職種の定義（役務関係）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1558 233 1771 279">職 種</th> <th data-bbox="1771 233 2769 279">定 義 ・ 作 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1558 279 1771 346">測 量 主 任 技 師</td> <td data-bbox="1771 279 2769 346">測量士で業務全般に精通するとともに複数の業務を担当する者。また、業務の計画及び実施を担当する技術者で測量技師等を指揮、指導する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1558 346 1771 413">測 量 技 師</td> <td data-bbox="1771 346 2769 413">測量士で測量主任技師の包括的指示のもとに業務の計画、実施を担当する者。また、測量技師補又は撮影士等を指揮、指導して測量を実施する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1558 413 1771 480">測 量 技 師 補</td> <td data-bbox="1771 413 2769 480">上記以外の測量士又は測量士補で測量技師の包括的指示のもとに計画に従い業務の実施を担当する者。また、測量助手を指揮、指導して測量を実施する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1558 480 1771 548">測 量 助 手</td> <td data-bbox="1771 480 2769 548">測量技師又は測量技師補の指揮、指導のもとに測量作業における難易度の高い補助業務を担当する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1558 548 1771 615">測 量 補 助 員</td> <td data-bbox="1771 548 2769 615">測量技師、測量技師補又は測量助手の指揮、指導のもとに測量作業における補助業務を担当する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1558 615 1771 682">操 縦 士</td> <td data-bbox="1771 615 2769 682">測量用写真の撮影等に使用する事業用航空機の操縦免許保有者で操縦を担当する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1558 682 1771 749">整 備 士</td> <td data-bbox="1771 682 2769 749">一等又は二等航空整備士の免許保有者で測量用写真の撮影等に使用する航空機の整備を担当する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1558 749 1771 816">撮 影 士</td> <td data-bbox="1771 749 2769 816">測量士又は測量士補で測量技師の包括的指示のもとに測量用写真の撮影業務及び航空レーザ計測を担当する者。また、撮影助手を指揮、指導して撮影等を実施する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1558 816 1771 884">撮 影 助 手</td> <td data-bbox="1771 816 2769 884">撮影士の指揮、指導のもとに測量用写真の撮影等の補助業務を担当する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1558 884 1771 951">測 量 船 操 縦 士</td> <td data-bbox="1771 884 2769 951">水面（海面及び内水面）における、測量用船舶の操船その他の作業を担当する者。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1558 951 1771 1018">地 質 調 査 技 師</td> <td data-bbox="1771 951 2769 1018"><u>高度な技術的判定を含まない単純なボーリング作業の現場における作業を指揮、指導する技術者で、現場責任者、現場代理人等をいう。</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1558 1018 1771 1085">主任地質調査員</td> <td data-bbox="1771 1018 2769 1085"><u>高度な技術的判定を含まない単純なボーリング作業の現場における機械、計器、試験器等の操作及び観測、測定等を行う技術者をいう。</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1558 1085 1771 1152">地 質 調 査 員</td> <td data-bbox="1771 1085 2769 1152"><u>ボーリング作業の現場におけるボーリング機械の組立、解体、運転、保守等を行う者をいう。</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1558 1152 1771 1220"></td> <td data-bbox="1771 1152 2769 1220">以下、省略</td> </tr> </tbody> </table>	職 種	定 義 ・ 作 業 内 容	測 量 主 任 技 師	測量士で業務全般に精通するとともに複数の業務を担当する者。また、業務の計画及び実施を担当する技術者で測量技師等を指揮、指導する者。	測 量 技 師	測量士で測量主任技師の包括的指示のもとに業務の計画、実施を担当する者。また、測量技師補又は撮影士等を指揮、指導して測量を実施する者。	測 量 技 師 補	上記以外の測量士又は測量士補で測量技師の包括的指示のもとに計画に従い業務の実施を担当する者。また、測量助手を指揮、指導して測量を実施する者。	測 量 助 手	測量技師又は測量技師補の指揮、指導のもとに測量作業における難易度の高い補助業務を担当する者。	測 量 補 助 員	測量技師、測量技師補又は測量助手の指揮、指導のもとに測量作業における補助業務を担当する者。	操 縦 士	測量用写真の撮影等に使用する事業用航空機の操縦免許保有者で操縦を担当する者。	整 備 士	一等又は二等航空整備士の免許保有者で測量用写真の撮影等に使用する航空機の整備を担当する者。	撮 影 士	測量士又は測量士補で測量技師の包括的指示のもとに測量用写真の撮影業務及び航空レーザ計測を担当する者。また、撮影助手を指揮、指導して撮影等を実施する者。	撮 影 助 手	撮影士の指揮、指導のもとに測量用写真の撮影等の補助業務を担当する者。	測 量 船 操 縦 士	水面（海面及び内水面）における、測量用船舶の操船その他の作業を担当する者。	地 質 調 査 技 師	<u>高度な技術的判定を含まない単純なボーリング作業の現場における作業を指揮、指導する技術者で、現場責任者、現場代理人等をいう。</u>	主任地質調査員	<u>高度な技術的判定を含まない単純なボーリング作業の現場における機械、計器、試験器等の操作及び観測、測定等を行う技術者をいう。</u>	地 質 調 査 員	<u>ボーリング作業の現場におけるボーリング機械の組立、解体、運転、保守等を行う者をいう。</u>		以下、省略
職 種	定 義 ・ 作 業 内 容																																																													
測 量 主 任 技 師	測量士で業務全般に精通するとともに複数の業務を担当する者。また、業務の計画及び実施を担当する技術者で測量技師等を指揮、指導する者。																																																													
測 量 技 師	測量士で測量主任技師の包括的指示のもとに業務の計画、実施を担当する者。また、測量技師補又は撮影士等を指揮、指導して測量を実施する者。																																																													
測 量 技 師 補	上記以外の測量士又は測量士補で測量技師の包括的指示のもとに計画に従い業務の実施を担当する者。また、測量助手を指揮、指導して測量を実施する者。																																																													
測 量 助 手	測量技師又は測量技師補の指揮、指導のもとに測量作業における難易度の高い補助業務を担当する者。																																																													
測 量 補 助 員	測量技師、測量技師補又は測量助手の指揮、指導のもとに測量作業における補助業務を担当する者。																																																													
操 縦 士	測量用写真の撮影等に使用する事業用航空機の操縦免許保有者で操縦を担当する者。																																																													
整 備 士	一等又は二等航空整備士の免許保有者で測量用写真の撮影等に使用する航空機の整備を担当する者。																																																													
撮 影 士	測量士又は測量士補で測量技師の包括的指示のもとに測量用写真の撮影業務及び航空レーザ計測を担当する者。また、撮影助手を指揮、指導して撮影等を実施する者。																																																													
撮 影 助 手	撮影士の指揮、指導のもとに測量用写真の撮影等の補助業務を担当する者。																																																													
測 量 船 操 縦 士	水面（海面及び内水面）における、測量用船舶の操船その他の作業を担当する者。																																																													
地 質 調 査 技 師	<u>ボーリング作業の現場等における作業を指揮、指導する技術者をいう。</u>																																																													
主任地質調査員	<u>ボーリング作業の現場等における機械、計器、試験器等の操作及び観測、測定等を行う技術者をいう。</u>																																																													
地 質 調 査 員	<u>ボーリング作業の現場等におけるボーリング機械の組立、解体、運転、保守等を行う技術者をいう。</u>																																																													
	以下、省略																																																													
職 種	定 義 ・ 作 業 内 容																																																													
測 量 主 任 技 師	測量士で業務全般に精通するとともに複数の業務を担当する者。また、業務の計画及び実施を担当する技術者で測量技師等を指揮、指導する者。																																																													
測 量 技 師	測量士で測量主任技師の包括的指示のもとに業務の計画、実施を担当する者。また、測量技師補又は撮影士等を指揮、指導して測量を実施する者。																																																													
測 量 技 師 補	上記以外の測量士又は測量士補で測量技師の包括的指示のもとに計画に従い業務の実施を担当する者。また、測量助手を指揮、指導して測量を実施する者。																																																													
測 量 助 手	測量技師又は測量技師補の指揮、指導のもとに測量作業における難易度の高い補助業務を担当する者。																																																													
測 量 補 助 員	測量技師、測量技師補又は測量助手の指揮、指導のもとに測量作業における補助業務を担当する者。																																																													
操 縦 士	測量用写真の撮影等に使用する事業用航空機の操縦免許保有者で操縦を担当する者。																																																													
整 備 士	一等又は二等航空整備士の免許保有者で測量用写真の撮影等に使用する航空機の整備を担当する者。																																																													
撮 影 士	測量士又は測量士補で測量技師の包括的指示のもとに測量用写真の撮影業務及び航空レーザ計測を担当する者。また、撮影助手を指揮、指導して撮影等を実施する者。																																																													
撮 影 助 手	撮影士の指揮、指導のもとに測量用写真の撮影等の補助業務を担当する者。																																																													
測 量 船 操 縦 士	水面（海面及び内水面）における、測量用船舶の操船その他の作業を担当する者。																																																													
地 質 調 査 技 師	<u>高度な技術的判定を含まない単純なボーリング作業の現場における作業を指揮、指導する技術者で、現場責任者、現場代理人等をいう。</u>																																																													
主任地質調査員	<u>高度な技術的判定を含まない単純なボーリング作業の現場における機械、計器、試験器等の操作及び観測、測定等を行う技術者をいう。</u>																																																													
地 質 調 査 員	<u>ボーリング作業の現場におけるボーリング機械の組立、解体、運転、保守等を行う者をいう。</u>																																																													
	以下、省略																																																													

6-1-3 土 工【新旧対照表 R6.9】

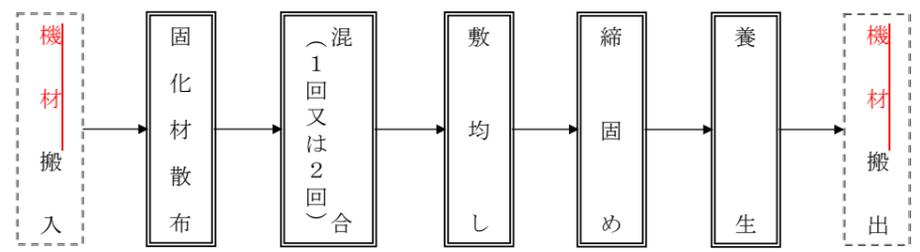
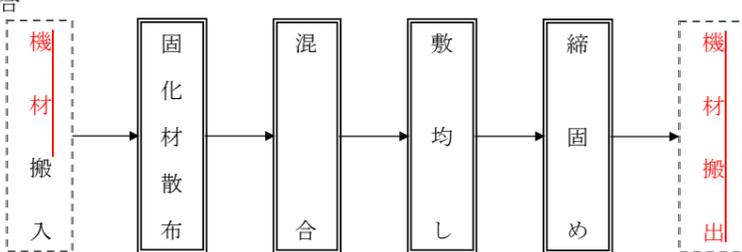
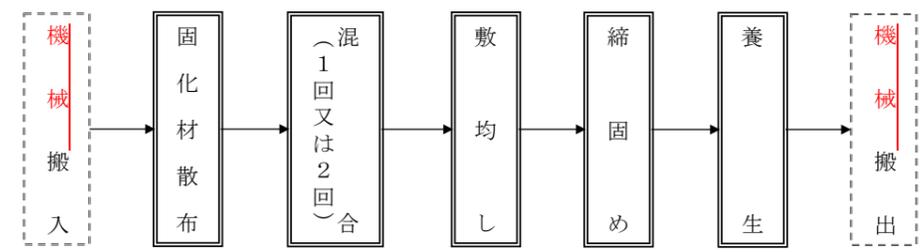
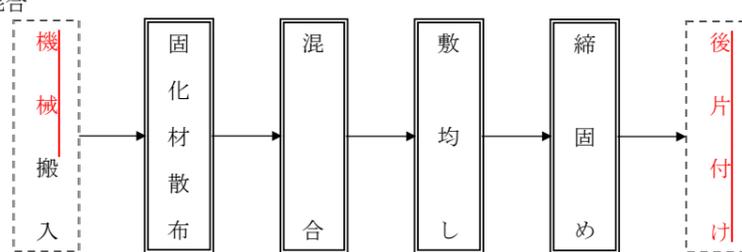
ページ	改 正	現 行
目次-1	<p>2-3 土 工 (ICT) 30</p> <p>2-3-1 適用範囲..... 30</p> <p>2-3-1-1 適用出来る範囲..... 30</p> <p>2-3-1-2 適用出来ない範囲..... 30</p> <p>2-3-2 施 工 概 要..... 30</p> <p>2-3-2-1 施工フロー..... 30</p> <p>2-3-3 施工パッケージ..... 31</p> <p>2-3-3-1 掘 削 (ICT) 31</p> <p>2-3-3-2 盛土 (ICT) 33</p> <p>2-3-4 ICT建設機械経費加算額..... 35</p> <p>2-3-4-1 ICT建設機械経費賃料加算額..... 35</p> <p><u>(削る。)</u></p> <p>2-3-5 その他ICT建設機械経費等..... 35</p> <p>2-3-5-1 保守点検..... 35</p>	<p>2-3 土 工 (ICT) 30</p> <p>2-3-1 適用範囲..... 30</p> <p>2-3-1-1 適用出来る範囲..... 30</p> <p>2-3-1-2 適用出来ない範囲..... 30</p> <p>2-3-2 施 工 概 要..... 30</p> <p>2-3-2-1 施工フロー..... 30</p> <p>2-3-3 施工パッケージ..... 31</p> <p>2-3-3-1 掘 削 (ICT) 31</p> <p>2-3-3-2 盛土 (ICT) 33</p> <p>2-3-4 ICT建設機械経費加算額..... 35</p> <p>2-3-4-1 ICT建設機械経費賃料加算額..... 35</p> <p><u>2-3-4-2 ICT建設機械経費損料加算額..... 35</u></p> <p>2-3-5 その他ICT建設機械経費等..... 35</p> <p>2-3-5-1 保守点検..... 35</p>

ページ	改 正	現 行
<p>P15</p>	<p>2. 土 工 2-2 土 工 2-2-3 施工パッケージ 2-2-3-1 掘 削</p> <p>(注) 6. 施工数量、破砕片除去数量</p> <p>※3. 掘削（軟岩、オープンカット）は、条件区分が「軟岩」かつ施工方法「オープンカット」について合計した施工数量にて判断する（下図破線部）。ただし「①：5,000 m³未満」でかつ「b：障害なし」の（掘削箇所に大型ブレーカが入って作業出来る）場合は、「①：5,000 m³未満」かつ「障害なし」の施工数量によって積算条件区分を判断する（下図一点鎖線部）。</p> <p>②軟岩及び硬岩の掘削、床掘りは、土質及び作業内容ごとの「施工数量」で判断する。 ③掘削（ICT）は、同一施工箇所において3D-MG又はMCバックホウ（以下、「ICT建機」という）と通常建機（ICT建機を使用しない通常機種のパックホウ）を組合わせて施工する場合、両者を合計した掘削土量をその箇所の施工数量とする。 ④施工方法「上記以外（小規模）」の施工数量における「1箇所」とは、目的物（構造物・掘削等）1箇所当りのことであり、目的物が連続している場合は、連続している区間を1箇所とする。 ⑤湿地軟弱土での作業の施工数量は、1工事当りの取扱い土量に含めない。 ⑥土質「軟岩」、「硬岩」における床掘平均掘削幅 2m未満の場合の破砕片除去及び積込みは、破砕片除去「無」を選択の上、「2-2-8 積込（ルーズ）」により別途計上する。 ⑦掘削（土砂及び岩塊・玉石、オープンカット、集積押土無）には、掘削と同時に進行積込みを含む。</p>	<p>2. 土 工 2-2 土 工 2-2-3 施工パッケージ 2-2-3-1 掘 削</p> <p>(注) 6. 施工数量、破砕片除去数量</p> <p>※3. 掘削（軟岩、オープンカット）は、条件区分が「軟岩」かつ施工方法「オープンカット」について合計した施工数量にて判断する（下図破線部）。ただし「①：5,000 m³未満」でかつ「b：障害なし」の（掘削箇所に大型ブレーカが入って作業出来る）場合は、「①：5,000 m³未満」かつ「障害なし」の施工数量によって積算条件区分を判断する（下図一点鎖線部）。</p> <p>②軟岩及び硬岩の掘削、床掘りは、土質及び作業内容ごとの「施工数量」で判断する。 <u>（新設）</u> ③施工方法「上記以外（小規模）」の施工数量における「1箇所」とは、目的物（構造物・掘削等）1箇所当りのことであり、目的物が連続している場合は、連続している区間を1箇所とする。 ④湿地軟弱土での作業の施工数量は、1工事当りの取扱い土量に含めない。 ⑤土質「軟岩」、「硬岩」における床掘平均掘削幅 2m未満の場合の破砕片除去及び積込みは、破砕片除去「無」を選択の上、「2-2-8 積込（ルーズ）」により別途計上する。 ⑥掘削（土砂及び岩塊・玉石、オープンカット、集積押土無）には、掘削と同時に進行積込みを含む。</p>

ページ	改 正	現 行																																																																																																																																																																																																																																																								
P25	<p>2-2-3-4 盛土 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表 2-28 盛土 積算条件区分一覧 (積算単位：m3)</p> <table border="1" data-bbox="341 336 1469 556"> <thead> <tr> <th>施工幅員</th> <th>施工数量</th> <th>障害の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2.5m未満</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>2.5m以上 4.0m未満</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">4.0m以上</td> <td rowspan="2">20,000m3 未満</td> <td>無し</td> </tr> <tr> <td>有り</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">20,000m3 以上</td> <td>無し</td> </tr> <tr> <td>有り</td> </tr> </tbody> </table>	施工幅員	施工数量	障害の有無	2.5m未満	—	—	2.5m以上 4.0m未満	—	—	4.0m以上	20,000m3 未満	無し	有り	20,000m3 以上	無し	有り	<p>2-2-3-4 盛土 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表 2-28 盛土 積算条件区分一覧 (積算単位：m3)</p> <table border="1" data-bbox="1587 336 2715 556"> <thead> <tr> <th>施工幅員</th> <th>施工数量</th> <th>障害の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2.5m未満</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>2.5m以上 4.0m未満</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">4.0m以上</td> <td rowspan="2">10,000m3 未満</td> <td>無し</td> </tr> <tr> <td>有り</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">10,000m3 以上</td> <td>無し</td> </tr> <tr> <td>有り</td> </tr> </tbody> </table>	施工幅員	施工数量	障害の有無	2.5m未満	—	—	2.5m以上 4.0m未満	—	—	4.0m以上	10,000m3 未満	無し	有り	10,000m3 以上	無し	有り																																																																																																																																																																																																																								
施工幅員	施工数量	障害の有無																																																																																																																																																																																																																																																								
2.5m未満	—	—																																																																																																																																																																																																																																																								
2.5m以上 4.0m未満	—	—																																																																																																																																																																																																																																																								
4.0m以上	20,000m3 未満	無し																																																																																																																																																																																																																																																								
		有り																																																																																																																																																																																																																																																								
	20,000m3 以上	無し																																																																																																																																																																																																																																																								
		有り																																																																																																																																																																																																																																																								
施工幅員	施工数量	障害の有無																																																																																																																																																																																																																																																								
2.5m未満	—	—																																																																																																																																																																																																																																																								
2.5m以上 4.0m未満	—	—																																																																																																																																																																																																																																																								
4.0m以上	10,000m3 未満	無し																																																																																																																																																																																																																																																								
		有り																																																																																																																																																																																																																																																								
	10,000m3 以上	無し																																																																																																																																																																																																																																																								
		有り																																																																																																																																																																																																																																																								
P26	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 表 2-29 盛土 代表機材規格一覧</p> <table border="1" data-bbox="385 766 1409 1942"> <thead> <tr> <th>施工幅員</th> <th>施工数量</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="13">2.5m未満</td> <td rowspan="13">—</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1 振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量 0.8~1.1 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1 軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="13">2.5m以上 4.0m未満</td> <td rowspan="13">—</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1 振動ローラ (舗装用) [搭乗式・コンバインド式・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3~4 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2 バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積 0.28 m³ (平積 0.2 m³)</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1 運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1 軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="24">4.0m以上</td> <td rowspan="12">20,000 m³未満</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1 ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型 (2011年規制)] 7t 級</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2 振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 運転質量 11~12 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1 運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1 軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="12">20,000 m³以上</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1 ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型 (2011年規制)] 16t 級</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2 振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 運転質量 11~12 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1 運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1 軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S —</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工幅員	施工数量	項目	代表機材規格	備考	2.5m未満	—	機械	K1 振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量 0.8~1.1 t	賃料	K2 —		K3 —		労務	R1 普通作業員		R2 特殊作業員		R3 —		R4 —		材料	Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		2.5m以上 4.0m未満	—	機械	K1 振動ローラ (舗装用) [搭乗式・コンバインド式・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3~4 t	賃料	K2 バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)	賃料	K3 —		労務	R1 運転手 (特殊)		R2 普通作業員		R3 —		R4 —		材料	Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		4.0m以上	20,000 m ³ 未満	機械	K1 ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型 (2011年規制)] 7t 級	賃料	K2 振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 運転質量 11~12 t	賃料	K3 —		労務	R1 運転手 (特殊)		R2 普通作業員		R3 —		R4 —		材料	Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		20,000 m ³ 以上	機械	K1 ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型 (2011年規制)] 16t 級	賃料	K2 振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 運転質量 11~12 t	賃料	K3 —		労務	R1 運転手 (特殊)		R2 普通作業員		R3 —		R4 —		材料	Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 表 2-29 盛土 代表機材規格一覧</p> <table border="1" data-bbox="1632 766 2656 1942"> <thead> <tr> <th>施工幅員</th> <th>施工数量</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="13">2.5m未満</td> <td rowspan="13">—</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1 振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量 0.8~1.1 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1 軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="13">2.5m以上 4.0m未満</td> <td rowspan="13">—</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1 振動ローラ (舗装用) [搭乗式・コンバインド式・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3~4 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2 バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 山積 0.28 m³ (平積 0.2 m³)</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1 運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1 軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="24">4.0m以上</td> <td rowspan="12">10,000 m³未満</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1 ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 7t 級</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2 振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 11~12 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1 運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1 軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="12">10,000 m³以上</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1 ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 16t 級</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2 振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 11~12 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1 運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1 軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S —</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工幅員	施工数量	項目	代表機材規格	備考	2.5m未満	—	機械	K1 振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量 0.8~1.1 t	賃料	K2 —		K3 —		労務	R1 普通作業員		R2 特殊作業員		R3 —		R4 —		材料	Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		2.5m以上 4.0m未満	—	機械	K1 振動ローラ (舗装用) [搭乗式・コンバインド式・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3~4 t	賃料	K2 バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)	賃料	K3 —		労務	R1 運転手 (特殊)		R2 普通作業員		R3 —		R4 —		材料	Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		4.0m以上	10,000 m ³ 未満	機械	K1 ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 7t 級	賃料	K2 振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 11~12 t	賃料	K3 —		労務	R1 運転手 (特殊)		R2 普通作業員		R3 —		R4 —		材料	Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		10,000 m ³ 以上	機械	K1 ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 16t 級	賃料	K2 振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 11~12 t	賃料	K3 —		労務	R1 運転手 (特殊)		R2 普通作業員		R3 —		R4 —		材料	Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —	
施工幅員	施工数量	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																						
2.5m未満	—	機械	K1 振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量 0.8~1.1 t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																						
			K2 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			K3 —																																																																																																																																																																																																																																																							
		労務	R1 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																							
			R2 特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																							
			R3 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			R4 —																																																																																																																																																																																																																																																							
		材料	Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																							
			Z2 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			Z3 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			Z4 —																																																																																																																																																																																																																																																							
		市場単価	S —																																																																																																																																																																																																																																																							
		2.5m以上 4.0m未満	—	機械	K1 振動ローラ (舗装用) [搭乗式・コンバインド式・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3~4 t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																				
K2 バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回型・低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)	賃料																																																																																																																																																																																																																																																									
K3 —																																																																																																																																																																																																																																																										
労務	R1 運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																																																																																									
	R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																									
	R3 —																																																																																																																																																																																																																																																									
	R4 —																																																																																																																																																																																																																																																									
材料	Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																									
	Z2 —																																																																																																																																																																																																																																																									
	Z3 —																																																																																																																																																																																																																																																									
	Z4 —																																																																																																																																																																																																																																																									
市場単価	S —																																																																																																																																																																																																																																																									
4.0m以上	20,000 m ³ 未満			機械	K1 ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型 (2011年規制)] 7t 級	賃料																																																																																																																																																																																																																																																				
		K2 振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 運転質量 11~12 t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																							
		K3 —																																																																																																																																																																																																																																																								
		労務	R1 運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																																																																																							
			R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																							
			R3 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			R4 —																																																																																																																																																																																																																																																							
		材料	Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																							
			Z2 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			Z3 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			Z4 —																																																																																																																																																																																																																																																							
		市場単価	S —																																																																																																																																																																																																																																																							
	20,000 m ³ 以上	機械	K1 ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型 (2011年規制)] 16t 級	賃料																																																																																																																																																																																																																																																						
			K2 振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 運転質量 11~12 t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																						
			K3 —																																																																																																																																																																																																																																																							
		労務	R1 運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																																																																																							
			R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																							
			R3 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			R4 —																																																																																																																																																																																																																																																							
		材料	Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																							
			Z2 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			Z3 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			Z4 —																																																																																																																																																																																																																																																							
		市場単価	S —																																																																																																																																																																																																																																																							
施工幅員	施工数量	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																						
2.5m未満	—	機械	K1 振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量 0.8~1.1 t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																						
			K2 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			K3 —																																																																																																																																																																																																																																																							
		労務	R1 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																							
			R2 特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																							
			R3 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			R4 —																																																																																																																																																																																																																																																							
		材料	Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																							
			Z2 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			Z3 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			Z4 —																																																																																																																																																																																																																																																							
		市場単価	S —																																																																																																																																																																																																																																																							
		2.5m以上 4.0m未満	—	機械	K1 振動ローラ (舗装用) [搭乗式・コンバインド式・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3~4 t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																				
K2 バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)	賃料																																																																																																																																																																																																																																																									
K3 —																																																																																																																																																																																																																																																										
労務	R1 運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																																																																																									
	R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																									
	R3 —																																																																																																																																																																																																																																																									
	R4 —																																																																																																																																																																																																																																																									
材料	Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																									
	Z2 —																																																																																																																																																																																																																																																									
	Z3 —																																																																																																																																																																																																																																																									
	Z4 —																																																																																																																																																																																																																																																									
市場単価	S —																																																																																																																																																																																																																																																									
4.0m以上	10,000 m ³ 未満			機械	K1 ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 7t 級	賃料																																																																																																																																																																																																																																																				
		K2 振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 11~12 t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																							
		K3 —																																																																																																																																																																																																																																																								
		労務	R1 運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																																																																																							
			R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																							
			R3 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			R4 —																																																																																																																																																																																																																																																							
		材料	Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																							
			Z2 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			Z3 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			Z4 —																																																																																																																																																																																																																																																							
		市場単価	S —																																																																																																																																																																																																																																																							
	10,000 m ³ 以上	機械	K1 ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 16t 級	賃料																																																																																																																																																																																																																																																						
			K2 振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 11~12 t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																						
			K3 —																																																																																																																																																																																																																																																							
		労務	R1 運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																																																																																							
			R2 普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																							
			R3 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			R4 —																																																																																																																																																																																																																																																							
		材料	Z1 軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																							
			Z2 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			Z3 —																																																																																																																																																																																																																																																							
			Z4 —																																																																																																																																																																																																																																																							
		市場単価	S —																																																																																																																																																																																																																																																							

ページ	改 正	現 行																																																														
P32	<p>2-3 土 工 (ICT) 2-3-3 施工パッケージ 2-3-3-1 掘 削 (ICT)</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表2-46 掘削 (ICT) 代表機材規格一覧</p> <table border="1" data-bbox="356 436 1460 1150"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1 バックホウ (クローラ型) [標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³) 吊能力 2.9t (削る。)</td> <td>・賃料</td> </tr> <tr> <td>K2 ICT建設機械経費賃料加算額 (バックホウ (ICT施工対応型)) (削る。)</td> <td>・賃料</td> </tr> <tr> <td>K3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1 運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 普通作業員</td> <td>片切掘削の場合</td> </tr> <tr> <td>R3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1 軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S —</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) <u>ICT建設機械経費賃料加算額 (バックホウ (ICT施工対応型))</u> は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。 <u>(削る。)</u></p>	項目	代表機材規格	備考	機械	K1 バックホウ (クローラ型) [標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t (削る。)	・賃料	K2 ICT建設機械経費賃料加算額 (バックホウ (ICT施工対応型)) (削る。)	・賃料	K3 —		労務	R1 運転手 (特殊)		R2 普通作業員	片切掘削の場合	R3 —		R4 —		材料	Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —		<p>2-3 土 工 (ICT) 2-3-3 施工パッケージ 2-3-3-1 掘 削 (ICT)</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表2-46 掘削 (ICT) 代表機材規格一覧</p> <table border="1" data-bbox="1611 436 2715 1150"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1 バックホウ (クローラ型) [標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³) 吊能力 2.9t <u>バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積 1.3~1.5m³ (平積 1.0~1.2m³)</u></td> <td>・賃料 ・「オープンカット」で、<u>施工数量 50,000m³ 未満の場合</u> ・「片切掘削」の場合 「オープンカット」で施工数量 <u>50,000m³ 以上の場合</u></td> </tr> <tr> <td>K2 ICT建設機械経費賃料加算額 (バックホウ (ICT施工対応型)) <u>ICT建設機械経費損料加算額 (バックホウ)</u></td> <td>・賃料 ・「オープンカット」で、<u>施工数量 50,000m³ 未満の場合</u> ・「片切掘削」の場合 ・賃料 ・「オープンカット」で施工数量 <u>50,000m³ 以上の場合</u></td> </tr> <tr> <td>K3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1 運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 普通作業員</td> <td>片切掘削の場合</td> </tr> <tr> <td>R3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1 軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S —</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) <u>1. ICT建設機械経費賃料加算額 (バックホウ (ICT施工対応型))</u> は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。 <u>2. ICT建設機械経費損料加算額 (バックホウ)</u> は、建設機械に取付ける各種機器及び地上の基準局・管理局の賃貸費用である。 <u>3. バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積1.3~1.5m³ (平積1.0~1.2m³)</u> を使用する際の重建設機械分解・組立の歩掛の機械質量区分は、「バックホウ系」の「山積1.0m³を超え山積1.4m³以下」を選択する。</p>	項目	代表機材規格	備考	機械	K1 バックホウ (クローラ型) [標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t <u>バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積 1.3~1.5m³ (平積 1.0~1.2m³)</u>	・賃料 ・「オープンカット」で、 <u>施工数量 50,000m³ 未満の場合</u> ・「片切掘削」の場合 「オープンカット」で施工数量 <u>50,000m³ 以上の場合</u>	K2 ICT建設機械経費賃料加算額 (バックホウ (ICT施工対応型)) <u>ICT建設機械経費損料加算額 (バックホウ)</u>	・賃料 ・「オープンカット」で、 <u>施工数量 50,000m³ 未満の場合</u> ・「片切掘削」の場合 ・賃料 ・「オープンカット」で施工数量 <u>50,000m³ 以上の場合</u>	K3 —		労務	R1 運転手 (特殊)		R2 普通作業員	片切掘削の場合	R3 —		R4 —		材料	Z1 軽油 バトロール給油		Z2 —		Z3 —		Z4 —		市場単価	S —	
項目	代表機材規格	備考																																																														
機械	K1 バックホウ (クローラ型) [標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t (削る。)	・賃料																																																														
	K2 ICT建設機械経費賃料加算額 (バックホウ (ICT施工対応型)) (削る。)	・賃料																																																														
	K3 —																																																															
労務	R1 運転手 (特殊)																																																															
	R2 普通作業員	片切掘削の場合																																																														
	R3 —																																																															
	R4 —																																																															
材料	Z1 軽油 バトロール給油																																																															
	Z2 —																																																															
	Z3 —																																																															
	Z4 —																																																															
市場単価	S —																																																															
項目	代表機材規格	備考																																																														
機械	K1 バックホウ (クローラ型) [標準型・ICT施工対応型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t <u>バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積 1.3~1.5m³ (平積 1.0~1.2m³)</u>	・賃料 ・「オープンカット」で、 <u>施工数量 50,000m³ 未満の場合</u> ・「片切掘削」の場合 「オープンカット」で施工数量 <u>50,000m³ 以上の場合</u>																																																														
	K2 ICT建設機械経費賃料加算額 (バックホウ (ICT施工対応型)) <u>ICT建設機械経費損料加算額 (バックホウ)</u>	・賃料 ・「オープンカット」で、 <u>施工数量 50,000m³ 未満の場合</u> ・「片切掘削」の場合 ・賃料 ・「オープンカット」で施工数量 <u>50,000m³ 以上の場合</u>																																																														
	K3 —																																																															
労務	R1 運転手 (特殊)																																																															
	R2 普通作業員	片切掘削の場合																																																														
	R3 —																																																															
	R4 —																																																															
材料	Z1 軽油 バトロール給油																																																															
	Z2 —																																																															
	Z3 —																																																															
	Z4 —																																																															
市場単価	S —																																																															

ページ	改 正	現 行																																																																																																																																																																												
P33	<p>2-3-3-2 盛土（ICT） (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p>表2-47 盛土（ICT） 積算条件区分一覧 (積算単位：m3)</p> <table border="1" data-bbox="415 367 1409 535"> <thead> <tr> <th>施工数量</th> <th>障害の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20,000m3未満</td> <td>無し 有り</td> </tr> <tr> <td>20,000m3以上</td> <td>無し 有り</td> </tr> </tbody> </table>	施工数量	障害の有無	20,000m3未満	無し 有り	20,000m3以上	無し 有り	<p>2-3-3-2 盛土（ICT） (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p>表2-47 盛土（ICT） 積算条件区分一覧 (積算単位：m3)</p> <table border="1" data-bbox="1662 367 2656 535"> <thead> <tr> <th>施工数量</th> <th>障害の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10,000m3未満</td> <td>無し 有り</td> </tr> <tr> <td>10,000m3以上</td> <td>無し 有り</td> </tr> </tbody> </table>	施工数量	障害の有無	10,000m3未満	無し 有り	10,000m3以上	無し 有り																																																																																																																																																																
施工数量	障害の有無																																																																																																																																																																													
20,000m3未満	無し 有り																																																																																																																																																																													
20,000m3以上	無し 有り																																																																																																																																																																													
施工数量	障害の有無																																																																																																																																																																													
10,000m3未満	無し 有り																																																																																																																																																																													
10,000m3以上	無し 有り																																																																																																																																																																													
P34	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p>表2-48 盛土（ICT） 代表機材規格一覧</p> <table border="1" data-bbox="400 745 1424 1711"> <thead> <tr> <th>施工数量</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="13">20,000m3 未満</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>ブルドーザ [湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 7t 級</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 11~12t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>軽油 パトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="13">20,000m3 以上</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>ブルドーザ [湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 16t 級</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 11~12t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>軽油 パトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型)) は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。</p>	施工数量	項目	代表機材規格	備考	20,000m3 未満	機械	K1	ブルドーザ [湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 7t 級	賃料	K2	ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料	K3	振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 11~12t	賃料	労務	R1	運転手 (特殊)		R2	—		R3	—		R4	—		材料	Z1	軽油 パトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		20,000m3 以上	機械	K1	ブルドーザ [湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 16t 級	賃料	K2	ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料	K3	振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 11~12t	賃料	労務	R1	運転手 (特殊)		R2	—		R3	—		R4	—		材料	Z1	軽油 パトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p>表2-48 盛土（ICT） 代表機材規格一覧</p> <table border="1" data-bbox="1647 745 2671 1711"> <thead> <tr> <th>施工数量</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="13">10,000m3 未満</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>ブルドーザ [湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 7t 級</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 11~12t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>軽油 パトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="13">10,000m3 以上</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>ブルドーザ [湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 16t 級</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 11~12t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>軽油 パトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型)) は、地上の基準局・管理局の賃貸費用である。</p>	施工数量	項目	代表機材規格	備考	10,000m3 未満	機械	K1	ブルドーザ [湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 7t 級	賃料	K2	ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料	K3	振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 11~12t	賃料	労務	R1	運転手 (特殊)		R2	—		R3	—		R4	—		材料	Z1	軽油 パトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		10,000m3 以上	機械	K1	ブルドーザ [湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 16t 級	賃料	K2	ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料	K3	振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 11~12t	賃料	労務	R1	運転手 (特殊)		R2	—		R3	—		R4	—		材料	Z1	軽油 パトロール給油		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—	
施工数量	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																											
20,000m3 未満	機械	K1	ブルドーザ [湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 7t 級	賃料																																																																																																																																																																										
		K2	ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料																																																																																																																																																																										
		K3	振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 11~12t	賃料																																																																																																																																																																										
	労務	R1	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																											
		R2	—																																																																																																																																																																											
		R3	—																																																																																																																																																																											
		R4	—																																																																																																																																																																											
	材料	Z1	軽油 パトロール給油																																																																																																																																																																											
		Z2	—																																																																																																																																																																											
		Z3	—																																																																																																																																																																											
		Z4	—																																																																																																																																																																											
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																											
	20,000m3 以上	機械	K1	ブルドーザ [湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 16t 級	賃料																																																																																																																																																																									
K2			ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料																																																																																																																																																																										
K3			振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 11~12t	賃料																																																																																																																																																																										
労務		R1	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																											
		R2	—																																																																																																																																																																											
		R3	—																																																																																																																																																																											
		R4	—																																																																																																																																																																											
材料		Z1	軽油 パトロール給油																																																																																																																																																																											
		Z2	—																																																																																																																																																																											
		Z3	—																																																																																																																																																																											
		Z4	—																																																																																																																																																																											
市場単価		S	—																																																																																																																																																																											
施工数量		項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																										
10,000m3 未満	機械	K1	ブルドーザ [湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 7t 級	賃料																																																																																																																																																																										
		K2	ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料																																																																																																																																																																										
		K3	振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 11~12t	賃料																																																																																																																																																																										
	労務	R1	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																											
		R2	—																																																																																																																																																																											
		R3	—																																																																																																																																																																											
		R4	—																																																																																																																																																																											
	材料	Z1	軽油 パトロール給油																																																																																																																																																																											
		Z2	—																																																																																																																																																																											
		Z3	—																																																																																																																																																																											
		Z4	—																																																																																																																																																																											
	市場単価	S	—																																																																																																																																																																											
	10,000m3 以上	機械	K1	ブルドーザ [湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型 (2011年規制)] 16t 級	賃料																																																																																																																																																																									
K2			ICT建設機械経費賃料加算額 (ブルドーザ (ICT施工対応型))	賃料																																																																																																																																																																										
K3			振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 11~12t	賃料																																																																																																																																																																										
労務		R1	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																											
		R2	—																																																																																																																																																																											
		R3	—																																																																																																																																																																											
		R4	—																																																																																																																																																																											
材料		Z1	軽油 パトロール給油																																																																																																																																																																											
		Z2	—																																																																																																																																																																											
		Z3	—																																																																																																																																																																											
		Z4	—																																																																																																																																																																											
市場単価		S	—																																																																																																																																																																											

ページ	改 正	現 行
P54	<p>5. 安定処理工</p> <p>5-1-2 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(1) スタビライザ混合</p>  <p>(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 養生中の飛散防止等の有無にかかわらず本施工パッケージを適用できる。</p> <p>(2) バックホウ混合</p>  <p>(注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。</p>	<p>5. 安定処理工</p> <p>5-1-2 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(1) スタビライザ混合</p>  <p>(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 養生中の飛散防止等の有無にかかわらず本施工パッケージを適用できる。</p> <p>(2) バックホウ混合</p>  <p>(注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。</p>

ページ	改 正	現 行																																																																																																																																																																																																																																																																						
P56	<p>5-1-3 施工パッケージ 5-1-3-1 安定処理</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p>表 5-2 安定処理 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>使用機種</th> <th>施工箇所</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">スタビライザ</td> <td rowspan="14">-</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>スタビライザ [路床改良用・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 処理深さ 0.6m×幅 2.0m</td> <td>混合深さ 0.6m以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K1</td> <td>スタビライザ [路床改良用・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 処理深さ 1.2m×幅 2.0m</td> <td>混合深さ 0.6mを超え 1m以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.45m³ (平積 0.35m³) 吊能力 2.9 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>セメント系固化材 特殊 土用・フレコン・1t バック</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="14">バックホウ</td> <td rowspan="14">路床</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (2011年規制)] 山積 0.5m³ (平積 0.4m³) 吊能力 2.9 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 8~20t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3~4 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>セメント系固化材 特殊 土用・フレコン・1t バック</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="14">バックホウ</td> <td rowspan="14">構造物基礎</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³) 吊能力 2.9 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式・低騒音型] 運転質量 0.6~0.7 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>セメント系固化材 特殊 土用・フレコン・1t バック</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	使用機種	施工箇所	項目	代表機材規格	備考	スタビライザ	-	機械	K1	スタビライザ [路床改良用・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 処理深さ 0.6m×幅 2.0m	混合深さ 0.6m以下の場合	K1	スタビライザ [路床改良用・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 処理深さ 1.2m×幅 2.0m	混合深さ 0.6mを超え 1m以下の場合	K2	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³) 吊能力 2.9 t	賃料	労務	R1	運転手 (特殊)		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	-		材料	Z1	セメント系固化材 特殊 土用・フレコン・1t バック		Z2	軽油 バトロール給油		Z3	-		Z4	-		市場単価	S	-		バックホウ	路床	機械	K1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (2011年規制)] 山積 0.5m ³ (平積 0.4m ³) 吊能力 2.9 t	賃料	K2	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 8~20t	賃料	K3	振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3~4 t	賃料	労務	R1	運転手 (特殊)		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	-		材料	Z1	セメント系固化材 特殊 土用・フレコン・1t バック		Z2	軽油 バトロール給油		Z3	-		Z4	-		市場単価	S	-		バックホウ	構造物基礎	機械	K1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9 t	賃料	K2	振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式・ 低騒音型] 運転質量 0.6~0.7 t	賃料	K3	-		労務	R1	土木一般世話役		R2	特殊作業員		R3	運転手 (特殊)		R4	普通作業員		材料	Z1	セメント系固化材 特殊 土用・フレコン・1t バック		Z2	軽油 バトロール給油		Z3	-		Z4	-		市場単価	S	-		<p>5-1-3 施工パッケージ 5-1-3-1 安定処理</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p>表 5-2 安定処理 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>使用機種</th> <th>施工箇所</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">スタビライザ</td> <td rowspan="14">-</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>スタビライザ [路床改良用・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 処理深さ 0.6m×幅 2.0m</td> <td>混合深さ 0.6m以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K1</td> <td>スタビライザ [路床改良用・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 処理深さ 1.2m×幅 2.0m</td> <td>混合深さ 0.6mを超え 1m以下の場合</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.45m³ (平積 0.35m³) 吊能力 2.9 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>セメント系固化材 一般軟弱 土用・フレコン・1t バック</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="14">バックホウ</td> <td rowspan="14">路床</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (2011年規制)] 山積 0.5m³ (平積 0.4m³) 吊能力 2.9 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 8~20t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3~4 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>セメント系固化材 一般軟弱 土用・フレコン・1t バック</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="14">バックホウ</td> <td rowspan="14">構造物基礎</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³) 吊能力 2.9 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式 一般軟弱] 運転質量 0.8~1.1 t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>セメント系固化材 一般軟弱 土用・フレコン・1t バック</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	使用機種	施工箇所	項目	代表機材規格	備考	スタビライザ	-	機械	K1	スタビライザ [路床改良用・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 処理深さ 0.6m×幅 2.0m	混合深さ 0.6m以下の場合	K1	スタビライザ [路床改良用・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 処理深さ 1.2m×幅 2.0m	混合深さ 0.6mを超え 1m以下の場合	K2	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³) 吊能力 2.9 t	賃料	労務	R1	運転手 (特殊)		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	-		材料	Z1	セメント系固化材 一般軟弱 土用・フレコン・1t バック		Z2	軽油 バトロール給油		Z3	-		Z4	-		市場単価	S	-		バックホウ	路床	機械	K1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (2011年規制)] 山積 0.5m ³ (平積 0.4m ³) 吊能力 2.9 t	賃料	K2	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 8~20t	賃料	K3	振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3~4 t	賃料	労務	R1	運転手 (特殊)		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	-		材料	Z1	セメント系固化材 一般軟弱 土用・フレコン・1t バック		Z2	軽油 バトロール給油		Z3	-		Z4	-		市場単価	S	-		バックホウ	構造物基礎	機械	K1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9 t	賃料	K2	振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式 一般軟弱] 運転質量 0.8~1.1 t	賃料	K3	-		労務	R1	土木一般世話役		R2	特殊作業員		R3	運転手 (特殊)		R4	普通作業員		材料	Z1	セメント系固化材 一般軟弱 土用・フレコン・1t バック		Z2	軽油 バトロール給油		Z3	-		Z4	-		市場単価	S	-	
使用機種	施工箇所	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																				
スタビライザ	-	機械	K1	スタビライザ [路床改良用・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 処理深さ 0.6m×幅 2.0m	混合深さ 0.6m以下の場合																																																																																																																																																																																																																																																																			
			K1	スタビライザ [路床改良用・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 処理深さ 1.2m×幅 2.0m	混合深さ 0.6mを超え 1m以下の場合																																																																																																																																																																																																																																																																			
			K2	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³) 吊能力 2.9 t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																			
		労務	R1	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																																																																																																				
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																				
			R3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																				
			R4	-																																																																																																																																																																																																																																																																				
		材料	Z1	セメント系固化材 特殊 土用・フレコン・1t バック																																																																																																																																																																																																																																																																				
			Z2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																				
			Z3	-																																																																																																																																																																																																																																																																				
			Z4	-																																																																																																																																																																																																																																																																				
		市場単価	S	-																																																																																																																																																																																																																																																																				
		バックホウ	路床	機械	K1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (2011年規制)] 山積 0.5m ³ (平積 0.4m ³) 吊能力 2.9 t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																	
					K2	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 8~20t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																	
K3	振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3~4 t				賃料																																																																																																																																																																																																																																																																			
労務	R1			運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																																																																																																				
	R2			普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																				
	R3			土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																				
	R4			-																																																																																																																																																																																																																																																																				
材料	Z1			セメント系固化材 特殊 土用・フレコン・1t バック																																																																																																																																																																																																																																																																				
	Z2			軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																				
	Z3			-																																																																																																																																																																																																																																																																				
	Z4			-																																																																																																																																																																																																																																																																				
市場単価	S			-																																																																																																																																																																																																																																																																				
バックホウ	構造物基礎			機械	K1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9 t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																	
					K2	振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式・ 低騒音型] 運転質量 0.6~0.7 t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																	
		K3	-																																																																																																																																																																																																																																																																					
		労務	R1	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																				
			R2	特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																																				
			R3	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																																																																																																				
			R4	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																				
		材料	Z1	セメント系固化材 特殊 土用・フレコン・1t バック																																																																																																																																																																																																																																																																				
			Z2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																				
			Z3	-																																																																																																																																																																																																																																																																				
			Z4	-																																																																																																																																																																																																																																																																				
		市場単価	S	-																																																																																																																																																																																																																																																																				
		使用機種	施工箇所	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																		
		スタビライザ	-	機械	K1	スタビライザ [路床改良用・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 処理深さ 0.6m×幅 2.0m	混合深さ 0.6m以下の場合																																																																																																																																																																																																																																																																	
K1	スタビライザ [路床改良用・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 処理深さ 1.2m×幅 2.0m				混合深さ 0.6mを超え 1m以下の場合																																																																																																																																																																																																																																																																			
K2	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³) 吊能力 2.9 t				賃料																																																																																																																																																																																																																																																																			
労務	R1			運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																																																																																																				
	R2			普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																				
	R3			土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																				
	R4			-																																																																																																																																																																																																																																																																				
材料	Z1			セメント系固化材 一般軟弱 土用・フレコン・1t バック																																																																																																																																																																																																																																																																				
	Z2			軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																				
	Z3			-																																																																																																																																																																																																																																																																				
	Z4			-																																																																																																																																																																																																																																																																				
市場単価	S			-																																																																																																																																																																																																																																																																				
バックホウ	路床			機械	K1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型 (2011年規制)] 山積 0.5m ³ (平積 0.4m ³) 吊能力 2.9 t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																	
					K2	タイヤローラ [普通型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 8~20t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																	
		K3	振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 運転質量 3~4 t		賃料																																																																																																																																																																																																																																																																			
		労務	R1	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																																																																																																				
			R2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																				
			R3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																				
			R4	-																																																																																																																																																																																																																																																																				
		材料	Z1	セメント系固化材 一般軟弱 土用・フレコン・1t バック																																																																																																																																																																																																																																																																				
			Z2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																				
			Z3	-																																																																																																																																																																																																																																																																				
			Z4	-																																																																																																																																																																																																																																																																				
		市場単価	S	-																																																																																																																																																																																																																																																																				
		バックホウ	構造物基礎	機械	K1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付き排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9 t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																	
					K2	振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式 一般軟弱] 運転質量 0.8~1.1 t	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																	
K3	-																																																																																																																																																																																																																																																																							
労務	R1			土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																																																																				
	R2			特殊作業員																																																																																																																																																																																																																																																																				
	R3			運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																																																																																																				
	R4			普通作業員																																																																																																																																																																																																																																																																				
材料	Z1			セメント系固化材 一般軟弱 土用・フレコン・1t バック																																																																																																																																																																																																																																																																				
	Z2			軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																																																																																																																				
	Z3			-																																																																																																																																																																																																																																																																				
	Z4			-																																																																																																																																																																																																																																																																				
市場単価	S			-																																																																																																																																																																																																																																																																				

ページ	改 正	現 行																																																																																																																																										
<p>改 P36 現 P39</p>	<p>6-3-2 適用範囲 突起コンクリート型枠の材料費及び設置・撤去にかかる歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align:center;">表 6-3-1 突起コンクリート型枠の材料・施工歩掛 (10 箇所当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 別</th> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">適 用</th> </tr> <tr> <th>全 円</th> <th>半 円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">設 置・撤 去</td> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.34</td> <td>0.17</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td>〃</td> <td>2.54</td> <td>1.27</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>0.30</td> <td>0.15</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鋼製突起用型枠 φ520mm, h=260mm</td> <td>全 円 用</td> <td>円</td> <td colspan="2">15,800</td> <td></td> </tr> <tr> <td>半 円 用</td> <td>〃</td> <td colspan="2">11,500</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1 型枠の持上げ(下げ)、ケレン等掃除の費用は歩掛に含んでいる。 2 鋼製突起用型枠費には、基準器用箱抜き、面木、ボルト等の費用を含んでいる。</p> <p>(2) 突起コンクリート型枠 1箇所当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:60%;">歩掛コード</td> <td style="width:40%;">S140021</td> </tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 6-3-1</td> </tr> <tr> <td>鋼 製 突 起 用 型 枠</td> <td>φ520mm h=260mm</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1 箇所当り</td> <td></td> <td>箇所</td> <td>10</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>7-1-7 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">トラック架装・ブーム式 圧送能力 90~110 m³/h</td> <td>機械損料→コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量 →66 ℓ/日 機械損料数量 →<u>1.04</u></td> </tr> <tr> <td>機械損料→コンクリート圧送管(径125mm) 単 位→m・供用日 数 量→L×<u>1.04</u></td> </tr> </tbody> </table>	種 別	名 称	単 位	数 量		適 用	全 円	半 円	設 置・撤 去	土木一般世話役	人	0.34	0.17		型 枠 工	〃	2.54	1.27		普通作業員	〃	0.30	0.15		鋼製突起用型枠 φ520mm, h=260mm	全 円 用	円	15,800			半 円 用	〃	11,500			歩掛コード	S140021	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	型 枠 工		人		表 6-3-1	鋼 製 突 起 用 型 枠	φ520mm h=260mm	式	1	〃	合 計					1 箇所当り		箇所	10		機 械 名	規 格	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力 90~110 m ³ /h	機械損料→コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量 →66 ℓ/日 機械損料数量 → <u>1.04</u>	機械損料→コンクリート圧送管(径125mm) 単 位→m・供用日 数 量→L× <u>1.04</u>	<p>6-3-2 適用範囲 突起コンクリート型枠の材料費及び設置・撤去にかかる歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align:center;">表 6-3-1 突起コンクリート型枠の材料・施工歩掛 (10 箇所当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 別</th> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">適 用</th> </tr> <tr> <th>全 円</th> <th>半 円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">設 置・撤 去</td> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.34</td> <td>0.17</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td>〃</td> <td>2.54</td> <td>1.27</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>0.30</td> <td>0.15</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鋼製突起用型枠 φ520mm, h=250mm</td> <td>全 円 用</td> <td>円</td> <td colspan="2">15,800</td> <td></td> </tr> <tr> <td>半 円 用</td> <td>〃</td> <td colspan="2">11,500</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1 型枠の持上げ(下げ)、ケレン等掃除の費用は歩掛に含んでいる。 2 鋼製突起用型枠費には、基準器用箱抜き、面木、ボルト等の費用を含んでいる。</p> <p>(2) 突起コンクリート型枠 1箇所当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:60%;">歩掛コード</td> <td style="width:40%;">S140021</td> </tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 6-3-1</td> </tr> <tr> <td>鋼 製 突 起 用 型 枠</td> <td>φ520mm h=250mm</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1 箇所当り</td> <td></td> <td>箇所</td> <td>10</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>7-1-7 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">トラック架装・ブーム式 圧送能力 90~110 m³/h</td> <td>機械損料→コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量 →66 ℓ/日 機械損料数量 →<u>1.03</u></td> </tr> <tr> <td>機械損料→コンクリート圧送管(径125mm) 単 位→m・供用日 数 量→L×<u>1.03</u></td> </tr> </tbody> </table>	種 別	名 称	単 位	数 量		適 用	全 円	半 円	設 置・撤 去	土木一般世話役	人	0.34	0.17		型 枠 工	〃	2.54	1.27		普通作業員	〃	0.30	0.15		鋼製突起用型枠 φ520mm, h=250mm	全 円 用	円	15,800			半 円 用	〃	11,500			歩掛コード	S140021	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	型 枠 工		人		表 6-3-1	鋼 製 突 起 用 型 枠	φ520mm h=250mm	式	1	〃	合 計					1 箇所当り		箇所	10		機 械 名	規 格	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力 90~110 m ³ /h	機械損料→コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量 →66 ℓ/日 機械損料数量 → <u>1.03</u>	機械損料→コンクリート圧送管(径125mm) 単 位→m・供用日 数 量→L× <u>1.03</u>
種 別	名 称				単 位	数 量		適 用																																																																																																																																				
		全 円	半 円																																																																																																																																									
設 置・撤 去	土木一般世話役	人	0.34	0.17																																																																																																																																								
	型 枠 工	〃	2.54	1.27																																																																																																																																								
	普通作業員	〃	0.30	0.15																																																																																																																																								
鋼製突起用型枠 φ520mm, h=260mm	全 円 用	円	15,800																																																																																																																																									
	半 円 用	〃	11,500																																																																																																																																									
歩掛コード	S140021																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																								
型 枠 工		人		表 6-3-1																																																																																																																																								
鋼 製 突 起 用 型 枠	φ520mm h=260mm	式	1	〃																																																																																																																																								
合 計																																																																																																																																												
1 箇所当り		箇所	10																																																																																																																																									
機 械 名	規 格	指 定 事 項																																																																																																																																										
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力 90~110 m ³ /h	機械損料→コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量 →66 ℓ/日 機械損料数量 → <u>1.04</u>																																																																																																																																										
		機械損料→コンクリート圧送管(径125mm) 単 位→m・供用日 数 量→L× <u>1.04</u>																																																																																																																																										
種 別	名 称	単 位	数 量		適 用																																																																																																																																							
			全 円	半 円																																																																																																																																								
設 置・撤 去	土木一般世話役	人	0.34	0.17																																																																																																																																								
	型 枠 工	〃	2.54	1.27																																																																																																																																								
	普通作業員	〃	0.30	0.15																																																																																																																																								
鋼製突起用型枠 φ520mm, h=250mm	全 円 用	円	15,800																																																																																																																																									
	半 円 用	〃	11,500																																																																																																																																									
歩掛コード	S140021																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																								
型 枠 工		人		表 6-3-1																																																																																																																																								
鋼 製 突 起 用 型 枠	φ520mm h=250mm	式	1	〃																																																																																																																																								
合 計																																																																																																																																												
1 箇所当り		箇所	10																																																																																																																																									
機 械 名	規 格	指 定 事 項																																																																																																																																										
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力 90~110 m ³ /h	機械損料→コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量 →66 ℓ/日 機械損料数量 → <u>1.03</u>																																																																																																																																										
		機械損料→コンクリート圧送管(径125mm) 単 位→m・供用日 数 量→L× <u>1.03</u>																																																																																																																																										
<p>改 P47 現 P40</p>	<p>改 P51 現 P54</p>	<p>8. 場所打擁壁工</p> <p>8-1 場所打擁壁工(1)</p> <p>8-1-1 適用範囲 擁壁工における擁壁に適用する。</p> <p>1-1 適用できる範囲</p> <p>1-1-1 小型擁壁</p> <p>1-1-2 重力式擁壁</p> <p>(1) 擁壁平均高さが1.0mを超え5.0m以下の重力式擁壁</p> <p><u>(2) 擁壁平均高さが1.0mを超え2.0m未満、且つコンクリート打設地上高さが施工基面より上の場合、打設地上高さ0m以上2.5m以下、且つ水平打設距離4.5m以下</u></p> <p><u>(3) 擁壁平均高さが1.0mを超え2.0m未満、且つコンクリート打設地上高さが施工基面より下の場合、打設地上高さ7.0m以上0m未満、且つ水平打設距離3.5m以下</u></p> <p><u>(4) コンクリート打設機械から圧送管延長距離が280m以下の場合</u></p> <p><u>(5) 圧送コンクリートのスランプ値が8~12cm、粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合</u></p>	<p>8. 場所打擁壁工</p> <p>8-1 場所打擁壁工(1)</p> <p>8-1-1 適用範囲 擁壁工における擁壁に適用する。</p> <p>1-1 適用できる範囲</p> <p>1-1-1 小型擁壁</p> <p>1-1-2 重力式擁壁</p> <p>(1) 擁壁平均高さが1.0mを超え5.0m以下の重力式擁壁</p> <p>(2) コンクリート打設機械から圧送管延長距離が280m以下の場合</p> <p>(3) 圧送コンクリートのスランプ値が8~12cm、粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合</p>																																																																																																																																									

ページ	改正	現行
<p>改 P52 現 P54</p> <p>改 P52 現 P55</p>	<p>1-2 適用出来ない範囲 <u>(1) エポキシ樹脂塗装鉄筋を使用する場合</u></p> <p>また、本項の適用を外れる場所打擁壁工については、場所打擁壁工（2）を適用する。</p> <p>8-1-2 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>8-1-2-1 小型擁壁</p> <p>(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 基礎材敷均し・転圧、均し型枠製作設置・撤去、均しコンクリート打設・養生は、必要に応じて計上する。 3. 目地材、水抜きパイプ、吸出し防止材は施工の有無によらず適用できる。</p>	<p>(追加)</p> <p>また、本項の適用を外れる場所打擁壁工については、場所打擁壁工（2）を適用する。</p> <p>8-1-2 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>8-1-2-1 小型擁壁</p> <p>(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 基礎材敷均し・転圧、均し型枠製作設置・撤去、均しコンクリート打設・養生は、必要に応じて計上する。 3. 目地材、水抜きパイプ、吸出し防止材は施工の有無によらず適用できる。</p>
<p>改 P53 現 P56</p> <p>改 P54 現 P57</p>	<p>8-1-2-2 重力式擁壁、もたれ式擁壁</p> <p>8-1-2-3 逆T型擁壁、L型擁壁</p> <p>各施工フロー 上記と同じ箇所の改正のため省略</p>	<p>左欄と同じ</p>

ページ	改 正	現 行																																																																																										
<p>改 P56 現 P59</p>	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表 8-1-4 小型擁壁 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積 0.45m³（平積 0.35m³）吊能力 2.9 t</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕熱出力 126MJ/h（30,100kcal/h）油種 灯油</td> <td>・特殊養生（ジェットヒータ）の場合 ・賃料</td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>型枠工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>生コンクリート 普通 18- 8-25-4.5 W/C=53% W=175</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td> <td>特殊養生（ジェットヒータ）の場合</td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	代表機材規格		備考	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積 0.45m ³ （平積 0.35m ³ ）吊能力 2.9 t		K2	業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕熱出力 126MJ/h（30,100kcal/h）油種 灯油	・特殊養生（ジェットヒータ）の場合 ・賃料	K3	—		労務	R1	型枠工		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	運転手（特殊）		材料	Z1	生コンクリート 普通 18- 8-25-4.5 W/C=53% W=175		Z2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生（ジェットヒータ）の場合	Z3	軽油 バトロール給油		Z4	—		市場単価	S	—		<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表 8-1-4 小型擁壁 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2011年規制）〕山積 0.45m³（平積 0.35m³）吊能力 2.9 t</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕熱出力 126MJ/h（30,100kcal/h）油種 灯油</td> <td>・特殊養生（ジェットヒータ）の場合 ・賃料</td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>型枠工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>生コンクリート 普通 18- 8-25-4.5 W/C=53% W=175</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td> <td>特殊養生（ジェットヒータ）の場合</td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	代表機材規格		備考	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2011年規制）〕山積 0.45m ³ （平積 0.35m ³ ）吊能力 2.9 t		K2	業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕熱出力 126MJ/h（30,100kcal/h）油種 灯油	・特殊養生（ジェットヒータ）の場合 ・賃料	K3	—		労務	R1	型枠工		R2	普通作業員		R3	土木一般世話役		R4	運転手（特殊）		材料	Z1	生コンクリート 普通 18- 8-25-4.5 W/C=53% W=175		Z2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生（ジェットヒータ）の場合	Z3	軽油 バトロール給油		Z4	—		市場単価	S	—			
項目	代表機材規格		備考																																																																																									
機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積 0.45m ³ （平積 0.35m ³ ）吊能力 2.9 t																																																																																										
	K2	業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕熱出力 126MJ/h（30,100kcal/h）油種 灯油	・特殊養生（ジェットヒータ）の場合 ・賃料																																																																																									
	K3	—																																																																																										
労務	R1	型枠工																																																																																										
	R2	普通作業員																																																																																										
	R3	土木一般世話役																																																																																										
	R4	運転手（特殊）																																																																																										
材料	Z1	生コンクリート 普通 18- 8-25-4.5 W/C=53% W=175																																																																																										
	Z2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生（ジェットヒータ）の場合																																																																																									
	Z3	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z4	—																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																										
項目	代表機材規格		備考																																																																																									
機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2011年規制）〕山積 0.45m ³ （平積 0.35m ³ ）吊能力 2.9 t																																																																																										
	K2	業務用可搬型ヒータ〔ジェットヒータ〕〔油だき・熱風・直火型〕熱出力 126MJ/h（30,100kcal/h）油種 灯油	・特殊養生（ジェットヒータ）の場合 ・賃料																																																																																									
	K3	—																																																																																										
労務	R1	型枠工																																																																																										
	R2	普通作業員																																																																																										
	R3	土木一般世話役																																																																																										
	R4	運転手（特殊）																																																																																										
材料	Z1	生コンクリート 普通 18- 8-25-4.5 W/C=53% W=175																																																																																										
	Z2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	特殊養生（ジェットヒータ）の場合																																																																																									
	Z3	軽油 バトロール給油																																																																																										
	Z4	—																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																										
<p>改 P58 現 P61</p>	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表 8-1-7 重力式擁壁 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>平均擁壁高さ</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">1m超 2m未満</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td><u>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積 0.45m³（平積 0.35m³）吊能力 2.9 t</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>型枠工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>生コンクリート 普通 18- 8-25-4.5 W/C=53% W=175</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">以下 省略</td> </tr> </tbody> </table>	平均擁壁高さ	項目	代表機材規格	備考	1m超 2m未満	機械	K1	<u>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積 0.45m³（平積 0.35m³）吊能力 2.9 t</u>		K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	型枠工		R3	土木一般世話役		R4	特殊作業員		材料	Z1	生コンクリート 普通 18- 8-25-4.5 W/C=53% W=175		Z2	軽油 バトロール給油		Z3	—		Z4	—		以下 省略				<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表 8-1-7 重力式擁壁 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>平均擁壁高さ</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">1m超 2m未満</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td><u>コンクリートポンプ車〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力 90～110m³/h</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>型枠工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>生コンクリート 普通 18- 8-25-4.5 W/C=53% W=175</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">以下 省略</td> </tr> </tbody> </table>	平均擁壁高さ	項目	代表機材規格	備考	1m超 2m未満	機械	K1	<u>コンクリートポンプ車〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力 90～110m³/h</u>		K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	型枠工		R3	土木一般世話役		R4	特殊作業員		材料	Z1	生コンクリート 普通 18- 8-25-4.5 W/C=53% W=175		Z2	軽油 バトロール給油		Z3	—		Z4	—		以下 省略			
平均擁壁高さ	項目	代表機材規格	備考																																																																																									
1m超 2m未満	機械	K1	<u>バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）〕山積 0.45m³（平積 0.35m³）吊能力 2.9 t</u>																																																																																									
		K2	—																																																																																									
		K3	—																																																																																									
	労務	R1	普通作業員																																																																																									
		R2	型枠工																																																																																									
		R3	土木一般世話役																																																																																									
		R4	特殊作業員																																																																																									
	材料	Z1	生コンクリート 普通 18- 8-25-4.5 W/C=53% W=175																																																																																									
		Z2	軽油 バトロール給油																																																																																									
		Z3	—																																																																																									
		Z4	—																																																																																									
	以下 省略																																																																																											
平均擁壁高さ	項目	代表機材規格	備考																																																																																									
1m超 2m未満	機械	K1	<u>コンクリートポンプ車〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力 90～110m³/h</u>																																																																																									
		K2	—																																																																																									
		K3	—																																																																																									
	労務	R1	普通作業員																																																																																									
		R2	型枠工																																																																																									
		R3	土木一般世話役																																																																																									
		R4	特殊作業員																																																																																									
	材料	Z1	生コンクリート 普通 18- 8-25-4.5 W/C=53% W=175																																																																																									
		Z2	軽油 バトロール給油																																																																																									
		Z3	—																																																																																									
		Z4	—																																																																																									
	以下 省略																																																																																											